

# 古文書史料目録

第 38 号

會田家寄託會田家文書  
(山形市下宝沢)

平成29年 3 月

山形大学附属博物館

## 山形市下宝沢地区會田家文書について（その2）

### 1. 會田家所蔵私的文書の整理・分類と文書群の概括的特色

會田家私的文書の総点数は、目録上は1,007点としているが、綴じ紐で合冊になっているものは1点としているためで、実際は1,050点を超える膨大な文書群である。さらに村山郡では数少ない近世前期の私的文書が多数残存していることは、今後の地域史研究に資することが期待できる。ちなみに、下宝沢地区所蔵文書、會田家が名主役にあつた関係で所蔵されていた村関係會田家文書、および會田家紅花商取引文書については、既に本館の古文書史料目録第35号山形市下宝沢地区文書(一)、第36号山形市下宝沢地区文書(二)、第37号會田家寄託下宝沢村近世・近代文書、會田家近世商取引文書として発刊しているので併せて参照願いたい。

會田家の私的文書の整理にあたって、近世単独文書と一部冊子文書については、本館への寄託以前にすでに所蔵者が抜き出し、整理されていたことにも配慮しつつ、各々の文書の形態・内容に沿って整理・分類をおこなうようにした。但し、近代の冊子文書については、閲覧の便宜上から年代順にした。

#### ◇分類項目

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| I 會田家近世冊子・単独文書   | 計747点               |
| I-1 會田家近世冊子文書    | 276点                |
| 01 経営全般          | 02 土地所有・経営          |
| 03 金融            | 04 商品小売り            |
| 05 會田家日記         | 06 家政               |
| 07 学芸・宗教         |                     |
| I-2 會田家近世単独文書    | 471点                |
| 01 経営全般          | 02 質地証文・讓地証文・百姓立代証文 |
| 03 扣作・番代・小作地年貢証文 | 04 山林・草山讓渡証文        |
| 05 金子借用証文        | 06 畑取替証文            |

- 07 酒造証文
- 08 質物奉公人請状
- 09 家、家政、大名貸、儀礼、学芸
- 10 諸証文・一札・覚・留書等
- II 會田家近代冊子・単独文書 計260点
  - II-1 會田家近代冊子文書（年代順） 132点
  - II-2 會田家近代単独文書 128点
    - 01 土地経営
    - 02 金融
    - 03 酒造
    - 04 家
    - 05 その他

會田家近世文書の最も大きな特色は、同家の各年の店卸文書、それに準ずる文書が『大福帳』（目録史料番号 I-1-01-1、I-1-01-4）、「店卸覚」、『差引帳』I-1-01-10）といった形式で、享保期から近世後期まで58点（冊子・単独）とそろっていることである。すなわち、経営内容とその規模の推移が知ることができる（後述）。但し、店卸項目の詳細な内容を示す文書は時期的に偏っている。

紅花関係文書は、貴重な享保・元文期の上方為登関係史料も含めて、比較的そろっている。前期の文書は、村山郡ではこれまであまり発掘されていなかったので研究の進展が期待できる。また、會田家が近世前期から後期まで経営の柱としていた田地経営・酒造経営の基礎がいつ頃形成されたのかについては、土地所有権や酒造株の関係で文書が残存している。

會田家が宝暦期とそれ以前におこなった大名貸（上金、上納金、借上金）約1,300両関係では、貸し付け状況とそれに伴う名字帯刀御免の付与、および會田家が返済を求めて動く近世後期までのことを知ることができる（I-1-06-1、I-2-09-1、その他）。

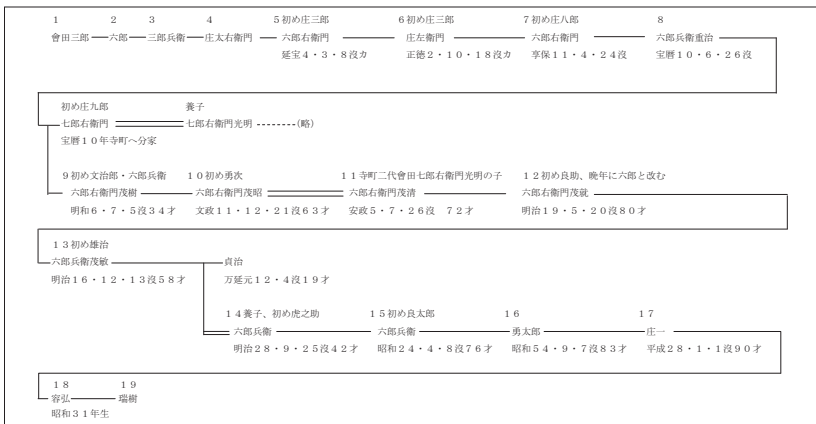
文化年間から幕末期までの會田家『日記』が多数残存し注目されるが、會田家の経営が縮小された時期の備忘録ともいえるべきものである。内容は大きく二つに大別でき、一つは名主としての佐倉藩柏倉陣屋との関り、下宝沢村内の諸事に関

することである。二つには、會田家経営の物品の仕入れ・売り出し・出荷から、使用人の雇入れまでと、混在した記載になっている。

會田家文書の解説・活用に当たっては、會田家の相続・後継者問題を踏まえておく必要がある。すなわち、會田家経営の発展や縮小、経営内容は、外的な社会・経済的条件に左右されていることは勿論であるが、直接的には會田家当主の交代や分家問題と密接な関係にあったことが、史料的に窺い知れるからである。

## 2. 會田家当主とその経営

會田家の歴史を見るにあたって、基本的な手掛かりとなる同家の歴代当主を記してみる。ここでは、武田喜八郎氏作成の系図<sup>註1)</sup>を転載する。本解説の当主の代数は武田氏作成の系図（図中の二重線は養子を示す）に従っている。



### (1) 享保期以前

残存史料で見る限り、(會田) 六郎右衛門の名前および同家の土地所有の初出を確認できるのは、承応3年(1654)11月27日付名寄文書(I-2-09-35)である。内容は、庄屋瀬兵衛から「六郎右衛門との」に「右永代高辻相渡ス者也」の文言で出された「名寄」証文(写)である。これによれば、田畑屋敷あわせて面積6反4畝24歩、取米1石9斗7升7合、屋敷7畝21歩であった。屋敷の広さ

約221坪から見ると、当時すでに大百姓であったと推定できる。さらに、7代六郎右衛門当主時の享保7年(1722)持高は32石4斗余、面積1町9反14歩を所有し(前掲武田氏解説)、質地は小作に出していた。また、享保9年・11年には、領主に22両、55俵の才覚金・米を用立てるまでになっていた。

## (2) 享保期以降宝暦期まで — 8代当主六郎兵衛の経営

會田家経営の総体が史料で明確になるのは、仮称『大福帳』(I-1-01-1)によってである。この文書は、8代当主六郎兵衛が享保11年(1726)5月に当主になった際に書き始めた帳簿で、宝暦11年(1761)まで書き継いだものである。残念ながら、文書の前半で、享保期から元文期(1739)までの紅花関係を記載したと推定される部分が欠けたり、破損したりしている。今後の同文書の閲覧・活用にあたっては、一層の破損が進まないための配慮が必要である。

さて、六郎兵衛が「右之通、親六郎右衛門5仕入ゆつり請申候」と記した「覚」を見てみる。表1は「覚」の項目順に沿って記してある。

経営規模は639両で、経営の柱は紅花関係、田地・貸金関係、山里蠟関係、酒造関係であった。特に紅花は200両弱で、経営全体の30パーセントを超えていることは、経営の特質を表している。ちなみに、この経営構造は、先代の7代当主六郎右衛門時代の経営を示していると言える。また、7代当主六郎右衛門は酒石酒林株(元禄15年36石、享保6年3石7斗5升)を集め、同家の酒造経営の基礎を築いている(I-2-07)。

8代当主六郎兵衛は、当主になる

表1 享保11年 會田家身上受取覚

内 訳	金	錢	銀
	(両)	(貫)	(匁)
有金	10	50	
紅花仕切受取	56		8
青葙代受取	1		8
田地敷金、金貸共	120	140	
酒造□□		230	
山蠟6駄有	50		
里蠟12駄有	100		
紙2箇半有	6		
紅花3駄為登	140		
紙之代貸方	3		
坊原見セ仕入		15	
味噌仕入		15	
頼母子引取	26		
糊有	6		
正味金 <sup>ㄞ</sup>	639		
外: 殿様江才覚米金	34		
合計	673		

註① 仮称『大福帳』(I-1-01-01)から作成。

② <sup>ㄞ</sup>・合計の金額は史料通りである。項目の数値は端数を切り捨てて表示。

と會田家経営を飛躍的に拡大し、全盛時代を築いていく。表1の正味金に相当する金額を見ると、享保13年から同16年代までは700両代、同20年から元文2年(1737)にかけては1000両から1200両代、寛延元年(1748)から宝暦元年(1751)には2000両代、さらに宝暦2年以降になると3000両代となる。この飛躍的発展の原動力は、貸金、田地経営、特に紅花経営であった。出荷紅花の買入れ地は、山形地域が多いのは当然であるが、先代当主期はわずかではあった現在の宮城県南部、いわゆる村田・角田・船岡など仙南地方からの買入れを大幅に増加し、會田家尖印で京都に直接出荷している。例えば、宝暦11年5月の伊勢屋源助の會田六郎兵衛あての仕切代金、296両・銀4匁、5駄1箇8袋のうち仙南産が221両・銀4匁、3駄1箇8袋であった。

8代六郎兵衛は没年(宝暦10年)の正月に、前年分について、表2のように會田家最大の金額4050両の店卸をおこない、さらに自分と子供への配分割合を記している。

経営内容は、飛躍期の構造そのものであり、特に紅花は取扱高だけでも3218両、純益計算は1855両と店卸額のほぼ48パーセントを占めている。家督相続問題は、兄庄九郎が相続し、弟文治(次)郎が分家する予定であったが、庄九郎が病身また子供もいないということで本人が辞退し、分家七郎右衛門家として山形城下寺町に分家した。

表2 宝暦9年分 會田家店卸

内 訳	金 (両)
田地方	546
宝懂寺へ貸方	150
金貸帳	50
当座貸金	76
晒木3把	60
糶	15
米77俵沼木等有米	51
酒造305俵	90
岡口かし	170
町方貸金、但預共に	722
買蠟24駄	203
紅花為登	3000
古花片馬残	27
角久4駄紅花代	191
紅花 <sup>メ</sup>	3218
内 花場から	500
為替金下り金共に	693
西川屋 <sup>メ</sup> 受取	170
残而	1855
有金	10
有錢105貫文	25
<sup>メ</sup>	4050
内十分一隠居分抜筈	405
二つ 庄九郎分	
一つ 文治郎分	
残而	3645
外：御上江借上	1270

- 註① 『(仮称)大福帳、六郎兵衛』(I-1-01-01)から作成。
- ② 全体の<sup>メ</sup>金額は4050両とあるが、項目の単純合計では4023両となる。  
なお、錢銀表示はない。
- ③ 本時点では、後に分家する庄九郎が本家の後継者とみなされている。

代わって弟文次郎が家督相続し、8代当主六郎兵衛重治作成の「兄弟仕訳譲状之事」(I-2-09-7)によって、店卸帳面の3分の2が本家分、3分の1が分家分とすることに決定した。

### (3) 宝暦11年から明和6年まで — 9代当主の経営

9代当主は、相続直後は六郎兵衛と名乗っていたが、宝暦14年正月の店卸では六郎右衛門と改名している。また、店卸帳簿も「宝暦十三年、大福帳、會田六郎兵衛」(I-1-01-4)と新しく作成した。経営は、先代店卸金の3分2の譲受金1615両余という會田家本家経営の大幅な縮小から出発することになった。その後の明和4年(1767)分の店卸を表3に示す。名目上の総額は安定していると言えるが、連年の凶作のため田地金収入がなく、実質はやや苦しい状況に置かれた。実収入の58パーセントが紅花関係と、紅花に依存した経営構造となっていた。

### (4) 9代当主の逝去と會田家の経営

9代当主六郎右衛門が明和6年(1769)7月に34歳で亡くなると、會田家の経営は大きな転換をせざるを得なくなる。家督を相続したのは幼子(六郎右衛門勇治)であった。そのため江森伊蔵・會田良助その他の親戚が後見人となって、會田家経営をようやく維持した。六郎右衛門がやや自立し始めた天明8年分の店卸内容を表4に示す。

明らかに経営基盤が変化したことが指摘できる。これまで経営を牽引した紅花は10パーセントで、紅花を扱わない時期すら多数年出てきている。紅花は京都での相場に左右されるため、商機を逃さない経営力が求められていた。これまでも損失を出した場合もあったが、それを乗り越える能力を

表3 明和4年分 會田家店卸

内 訳	金 (両)
田地金	254
宝幢寺貸	105
金貸帳面	97
書出帳面	7
亥紅花仕入元金	888
大帳面	178
酒造仕入、米420俵造	190
有米75俵分	18
有刳代	13
柏倉八郎平へ利米貸	5
有錢	10
有金	23
ㄆ	1790
内田地金引 から屋引	254 10
残而	1526

註① 『宝暦十三年大福帳』(I-1-01-4)から作成。

② 項目の非表示端数も合算するとㄆになる。

歴代当主は有していた。明和6年以降の紅花出荷は、山形地方の紅花を買い入れ、利益が確実である場合にのみに限定された。確実な経営ということで、金貸し、酒造、木の実の出荷に軸足を移していったのである。このような店卸状況は金額(700両代から800両代)・内容とも寛政9年まで継続していく。

しかし、寛政11年(1799)に店卸が成立しないような事態が生じ、店卸が再開したのは文化2年分からである。表5に文化3年(1806)分の店卸を掲げる。店卸額が以前の半分となり、田地経営を中心に、条件がそろえば紅花を出荷していたことが伺える。残存史料から見て、こうした経営が幕末まで継続したと推定される。

(文責 森谷圓人)

表4 天明8年分 會田家店卸

内 訳	金	銀
	(両)	(匁)
酒造仕入	153	
紅花仕入	89	
残蠟代	21	4
米沢木ノ実仕入	100	
荏油仕入	43	14
色々仕入	19	4
味噌仕入	6	6
質方庄助方	13	3
貸方、印利役元 <sup>ㄨ</sup>	13	7
金貸帳	65	14
田地方	43	1
見聞寺貸	11	6
勘右衛門二有	160	
伊三郎有	41	3
有米	10	
有糶	20	
有錢	11	4
有金	28	
<sup>ㄨ</sup>	848	10
内 登り金	20	
母 <sup>ㄨ</sup> 預金	10	
飯米100俵	24	5
普請金	15	
頼母子金除	10	
又袖印引	504	
残	264	4

註① 『宝暦十三年大福帳』(I-1-01-4)から作成。

② 項目の端数も合算すると<sup>ㄨ</sup>になる。

表5 文化3年分 會田家店卸

内 訳	金
	(両)
酒造仕入	62
紅花仕入	70
上方紅花売代	160
有金、有錢、 有米、有糶	17
田地金	100
貸金	15
<sup>ㄨ</sup>	427
内	
母 <sup>ㄨ</sup> 金除引	10
無尽金除引	19
おのぶ <sup>ㄨ</sup> 預金除引	10
預り金有引	19
残り	
内紅花利殖	25
残而	344

註① 『宝暦十三年大福帳』(I-1-01-4)から作成。

② 項目の端数も合算すると<sup>ㄨ</sup>になる。



註 1) 山形市1990『山形市史資料』第76号、P.6に一部加筆

〈補記〉

『古文書史料目録第37号會田家寄託下宝沢村近世・近代文書、會田家近世商取引文書』並びに、本目録史料をご寄託いただいた會田庄一氏が平成28年1月に亡くなりました。同氏は『古文書史料目録第35号山形市下宝沢地区文書(一)』、『古文書史料目録第36号山形市下宝沢地区文書(二)』の寄託につきましてもご協力くださいました。ここに、本目録を発刊し、會田庄一氏に捧げ感謝申し上げます。

# I 會田家近世冊子・单独文書

## I — 1 會田家近世冊子文書

番号	表題	作成者・差出人	受取人	年代	形態・数
0 1	<b>経営全般</b>				
1	(大福帳(上方為登紅花取引文書、享保21年・元文2年正月改店卸)) ※文書破損状態激しい、取扱注意	(會田)六郎衛門重清、同重治		享保21年～ 宝暦11年	横帳
2	(店卸勘定書)			元文3年正月	横帳
3	要覚帳(店卸覚)	會田六郎右衛門		宝暦13年正月	横帳
4	大福帳(宝暦11年家産分割渡金覚、同12年から六郎兵衛分店卸)	會田六郎兵衛、六郎右衛門勇治、六郎右衛門茂昭		宝暦13年～ 文化4年	横帳
5	袖之萬覚帳(店卸)	後見人會田勇治、同おみよ		明和8年正月	横帳
6	利足勘定帳	會田勇治		安永3年正月	横帳
7	内証指引帳	會田		天明元年7月	横帳
8	袖指引覚并利金帳	會田六郎右衛門茂昭		天明2年正月	横帳
9	袖金指引帳	會田六郎右衛門		天明2年正月	横帳
10	差引帳(紅花諸差引、無尽、繰綿仕入、下男女、多葉粉仕入)	會田六郎右衛門		天明元年～ 寛政6年	横帳
11	大福帳(表裏袖金とも改)	會田勇治・茂昭		天明4年～ 寛政10年	横帳
12	午歳店卸下書帳			天明7年正月	横帳

13	當用記（経営全般の覚、 紅花の近辺仕入れ地）	會田茂昭	天明7年～ 文化13年	横帳
14	未年店卸申正月改帳	會田六郎右衛 門	天明8年正月	横帳
15	申店卸勘定下書帳		天明9年正月	横帳
16	萬覚帳	會田陸郎右エ 門	寛政2年2月	横帳
17	庚戌年店卸勘定下書帳	會田六郎右衛 門	寛政3年正月	横帳
18	（戌年店卸勘定下書帳）		寛政3年正月	単独
19	亥年店卸勘定下書帳	會田六郎右衛 門	寛政4年正月	横帳
20	子年店卸勘定下書帳	會田六郎右衛 門	寛政5年正月	横帳
21	萬覚帳	會田	寛政7年7月	横帳
22	甲寅店卸勘定下書帳、他	會田六郎右衛 門	寛政7年正月	横帳・単 独
23	乙卯店卸勘定下書帳	會田六郎右衛 門	寛政8年正月	横帳
24	丙辰店卸勘定下書帳	會田六郎右衛 門	寛政9年正月	横帳
25	乙丑店卸勘定下書帳	會田六郎右衛 門茂昭	文化3年3月	横帳
26	仕入帳	會田	文化9年正月	横帳
27	萬覚帳	會田六郎兵衛	（文化12年）	横帳
28	大福帳	會田六郎兵衛 茂昭	文化14年3月	横帳
29	店卸牒		文政2年～ 慶応3年	横帳

30	(万覚帳(紅花買方、稻刈高その他経営全般))	六郎右衛門		(文政12年)	横帳
31	当用帳	會田六郎右衛門		天保4年正月	横帳
32	御金拝借証文	下宝沢村名主六郎右衛門	柏倉役所	天保12年9月	冊子
33	(万覚帳)	會田茂就		(安政6年以降)	横帳
34	金銀出入帳	會田茂就		萬延元年9月	横帳
35	未之歳爰指引帳	大二井		(未年)	横帳
36	覚(店卸勘定書)			亥正月	单独
37	覚(店卸勘定書)			丑正月	单独
38	丁巳店卸勘定下書			午正月	横帳
39	辰店卸勘定下書			(巳年)	横帳
40	己店卸下書帳				横帳

## 02 土地所有・経営

1 (1)	名寄(六郎右衛門・八右衛門二ツ割り二付)	下宝沢村六郎右衛門・八右衛門		享保3年11月	以下横帳 4綴
1 (2)	(三畝分譲渡)	下宝沢村六郎兵衛・八右衛門		享保11年	
1 (3)	平左衛門田地取替之事	下宝沢村六郎兵衛・八右衛門		享保20年	
1 (4)	(扣作出地名寄)	甚助・作十郎		元禄14年	
2	田地質地証文扣并金貸し改扣帳	會田六郎兵衛		享保20年8月	冊子

3	田地質地証文扣并金貸証文扣帳	會田六郎兵衛		寛保元年11月	冊子
4	(名寄帳写、里方分共)	(六郎右衛門)		延享4年7月	横帳
5	田地質地証文扣并金貸証文扣帳	會田六郎兵衛		延享5年正月	冊子
6	田地質地証文扣并金貸証文扣帳	會田 (後欠)		宝曆2年霜月	冊子
7	持高名寄田畑讓請帳	會田六郎右衛門		安永2年～文化15年	冊子
8	永代質地証 (後欠)	會田 (後欠)		安永2年～文政13年	冊子
9	古名寄鋪質地永代渡 (後欠)			安永3年～天明7年	横帳
10	田畑名寄帳写	下宝沢村田畑讓主利兵衛	六郎右衛門	安永6年12月	横帳
11	覚 (百姓前譲り渡并金子都合之覚)	下宝沢村忠左衛門	六郎右衛門	天明4年11月	横帳
12	田地方萬手扣	名主六郎右衛門、組頭3名、百姓代2名	柏倉役所	文久4年正月	横帳
13	旧記写田畑反別名寄帳	會田六郎右衛門			横帳
14	(六郎右ヱ門家取得質地并利米覚)			(安政6年以降)	冊子

### 〈小作米〉

15	覚 (立代り百姓前々不納米上納請取)	上下宝沢村兼役庄屋伊右衛門	六郎兵衛門	享保17年5月	单独
16	享保十年六郎兵衛分已二取付候新田			享保21年3月	单独

17	(六郎兵衛御年貢米納通)	庄屋喜左衛門	六郎兵衛	元文3年10月～ 宝暦11年10月	横帳・単 独19
18	小白川天神社料惣兵衛前 田畑立付帳	小白川村指引 人八太郎	會田六郎兵衛	宝暦7年2月	以下横帳 2綴
19	子歳御年貢米勘定帳	妙見寺村庄屋 太郎兵衛	六郎兵衛	宝暦6年11月	
20	(六郎右衛門御年貢米納 通)、他	庄屋喜左衛門	六郎右衛門	宝暦13年10月～ 明和5年10月	単独4
21	行沢村田畑立附帳	行沢村久四郎、 源太郎、惣十 郎、弥市兵衛、 庄兵衛、半助	下宝沢村六郎 右衛門	明和3年	横帳
22	御年貢立附帳			明和3年11月	横帳
23	御年貢立附牒			明和5年11月	横帳
24	明和六丑御年貢米納通	上宝沢村庄屋 兼帯清右衛門	六郎右衛門	明和6年10月	単独
25	明和七御年貢米納通	年番庄屋甚太 郎	六郎右衛門	明和7年10月	単独
26	明和八年卯御年貢納通	年番庄屋藤右 衛門	六郎右衛門	明和8年10月	単独
27	当御年貢米納通、他	庄屋利兵衛	六郎右衛門	安永2年10月、 同3年10月	単独2
28	御年貢立附帳	會田七郎右衛 門		安永3年11月	横帳
29	安永四年御年貢納辻	下宝沢村庄屋 利兵衛	六郎右衛門	安永4年10月	単独
30	御年貢立附帳	會田		安永4年11月	横帳
31	さるの御年貢皆済目録	庄屋利兵衛	六郎右衛門	安永5年10月	単独

32	酉ノ御年貢米納通、他	組頭庄八	六郎右衛門	安永6年10月、 安永8年10月	単独・横 帳
33	戌御年貢帳	會田七郎右衛 門		安永7年	横帳
34	安永七年御年貢米納通	上宝沢村庄屋 下村兼役伊右 衛門	六郎右衛門	安永7年10月	単独
35	亥御年貢米納通	組頭庄八	庄助	安永8年10月	単独
36	子御年貢米納通、他	組頭長作	庄助	安永9年10月～ 天明3年10月	単独 3
37	子御年貢米納通、他	組頭長作	六郎右衛門	安永9年10月、 天明3年10月	横帳 2
38	御年貢取立帳	會田貞助		安永9年12月	横帳
39	天明三年御年貢米納通	役元喜兵衛	庄助	天明3年10月	単独
40	天明四年御年貢米納通	年番庄屋喜兵 衛	六郎右衛門	天明4年10月	横帳
41	田地富殖帳 (元禄13年～文化5年分)	會田六郎右衛 門		寛政6年正月	冊子
42	未御年貢帳	會田六郎右衛 門		文化8年10月	以下横帳 3綴
43	午御年貢帳	會田六郎右衛 門		文化7年10月	
44	巳御年貢帳	會田六郎右衛 門		文化6年10月	
45	子御年貢帳	會田六郎右衛 門		文化13年	以下横帳 3綴
46	亥御年貢帳	會田六郎右衛 門		文化12年10月	
47	戌御年貢帳	會田六郎右衛 門		文化11年10月	



48	申御歳貢帳			文政7年11月	以下横帳 2綴
49	未御年貢牒	會田六郎右衛門		文政6年11月	
50	戌御歳貢帳	會田六郎右衛門		文政9年11月	横帳
51	午御年貢帳	會田六郎右衛門		天保5年11月	以下横帳 2綴
52	巳御年貢帳	會田六郎右衛門		天保4年11月	
53	子御年貢帳	會田六郎兵衛		天保11年極月	以下横帳 4綴
54	亥御年貢帳	會田六郎右衛門		天保10年11月	
55	戌御年貢帳	會田六郎兵衛		天保9年11月	
56	酉御年貢帳	會田六郎兵衛		天保8年12月	
57	巳御年貢帳	(六郎右衛門)		弘化2年11月	横帳
58	酉御年貢帳	六郎右衛門		嘉永2年11月	横帳
59	戌御年貢帳	六郎右衛門		嘉永3年11月	横帳
60	午御年貢米納通、他	庄屋喜四郎	六郎兵衛	未7月～ 亥10月	横帳4・ 单独2
61	子御年貢米納通、他	庄屋喜左衛門	六郎兵衛	子10月～ 亥10月	横帳6・ 单独6
62	寅御年貢米納通、他	釈迦堂村庄屋政六	六郎兵衛	寅年・卯12月	单独2
63	覚(六郎兵衛御年貢勘定帳)	役元久右衛門	六郎兵衛	子6月	单独
64	丑御年貢米納通	釈迦堂村庄屋庄左衛門	六郎兵衛	丑年	单独
65	覚(六郎兵衛御年貢勘定帳)	喜左衛門	六郎兵衛	2月	单独

66	丑出作御年貢米請取通	六郎兵衛	喜兵衛	丑年	单独
67	丑御年貢米勘定覚	妙見寺村庄屋 次郎作	會田六郎兵衛	丑11月	横帳
68	巳御年貢米納通、他	喜兵衛	六郎右衛門	巳年	单独 3
69	覚（御年貢米納通）、他	下宝沢村庄屋 喜四郎	六郎右衛門	卯11月～ 午7月	横帳 4
70	戌御年貢米納通	庄屋喜左衛門	六郎右衛門	戌年	单独
71	辰御年貢米納辻	年番庄屋八右 衛門	六郎右衛門	辰10月	单独
72	巳御年貢米納通、他	釈迦堂村庄屋 庄左衛門	新藏	巳12月 未12月	单独 2
73	酉御年貢米納通	庄屋庄左衛門	助藏	酉12月	单独
74	子御年貢米納通、他	庄屋喜左衛門	平右衛門	子10月～ 丑10月	单独 2
75	（御年貢米納通）			卯7月	单独
76	（會田家年貢〈小作料〉 取立帳）、他			戌年	横帳
77	（會田家年貢〈小作料〉 取立帳綴）				横帳 3
78	田畑仕附并立口帳	會田六郎右衛 門		文化3年2月	冊子
79	酉御年貢皆濟目錄	妙見寺名主太 兵衛	宝沢村七郎右 衛門	文化13年	横帳

## 03 金融

### 〈当座貸〉

1	金貸帳	會田六郎右衛門	天明6年正月	冊子
2	当座貸之牒	弥満多以	文化5年7月	横帳
3	当座貸之牒	弥満多威	文政7年12月	横帳
4	当座貸改牒	弥満多威	文政9年12月	横帳
5	当座貸改帳	會田六郎右衛門	文政11年12月	横帳
6	当座帳		天保14年1月	横帳
7	酉極月書出帳	會田六郎兵衛	嘉永2年12月	横帳
8	当座萬覚帳		嘉永3年1月	横帳
9	金銀（貸付届）		嘉永4年	横帳
10	新貸 亥七月書出帳	會田六郎兵衛	嘉永4年7月	横帳
11	当座貸改帳	會田六郎右衛門	安政3年1月	横帳
12	書出帳	會田茂敏	安政4年7月	横帳
13	申暮書出（後欠）	會田六（後欠）	万延1年	横帳
14	金貸萬覚帳	會田茂就	万延2年1月	横帳
15	萬覚帳	會田（茂）就	元治1年6月	横帳
16	金出入改帳	會田	慶応2年8月	横帳
17	金貸萬覚帳	會田茂就	慶応3年1月	横帳
18	新貸卯七月書出帳	會田六郎兵衛	慶応3年	横帳
19	（貸付帳）			横帳

20 (諸取立・貸付覚) 横帳

21 亥八月新貸 書出帳 會田六郎兵衛 亥8月 横帳

### 〈頼母子〉

22 頼母子覚帳 會田六郎右衛門 安永7年1月 横帳

23 頼母子之牒 發記威徳院 安永8年8月 冊子

24 頼母子控牒 宝沢會六 寛政9年1月 横帳

## 04 商品小売り

1 荏水売立帳 岩井屋 文政11年1月 横帳

2 油売帳 會田六郎右衛門茂清 天保4年11月 横帳

3 蠟燭帳 會田良祐、茂就 天保7年3月 横帳

4 午暮酒代書拔帳 安政5年12月 横帳

5 酒売帳 元治元年6月 横帳

6 覚(酒売帳) 横帳

7 (酒売帳) 横帳

8 (酒売帳) 横帳

## 05 會田家日記

1 御公儀様江奉願写状并京朝夕上下書状之写 享保7年12月 冊子

2 九番 日記(名主・家業覚一村内、代官所、會田家経営・家事覚等) 文政4年1月 冊子

3	拾番 日記	會田春之助重治	文政4年清月	冊子
4	十壹番 日記	六郎右衛門	文政5年3月	冊子
5	十三(番) 日記	元清	文政9年1月	冊子
6	十四番 萬日記	會田元清	文政11年1月	冊子
7	日記	會田茂清	文政13年2月	冊子
8	日記		天保2年7月	冊子
9	日記		天保7年1月	冊子
10	十番 日記		天保8年5月	冊子
11	十壹番 日記		天保9年10月	冊子
12	十二番 日記	會田茂清	天保10年9月	冊子
13	十三番 日記	會田茂清	天保12年	冊子
14	(日記)	會田	天保13年～14年	冊子
15	十五番 日記	會田茂清	天保14年10月	冊子
16	十七番 日記		弘化3年2月	冊子
17	(日記)		弘化3年11月	冊子
18	(十)九番 日記	會田六郎右衛門茂清	嘉永1年8月	冊子
19	廿一 日記	會田	嘉永7年1月	冊子
20	廿貳 日記		安政2年(4)月	冊子
21	(日記)		安政4年11月	冊子
22	(日記)		安政6年2月	冊子
23	二十六 日記	會田茂就	元治1年9月	冊子

24	(日記)			単独20・綴6
25	(日記)			単独20・綴6
26	(日記)			冊子
27	(日記)			冊子

## 06 家政

### 〈家政一般〉

1	公私萬代記録牒（領主棚倉藩小笠原氏、佐倉藩堀田氏への才覚・上納金や諸挨拶。村内への合力。會田家法要、本願寺御用木その他）	會田六郎右衛門重口		宝曆10年9月～文化9年	横帳
2	上京御餞別申請帳			寛政3年正月	横帳
3	京土産配帳			寛政3年5月	横帳
4	金銀出入帳	會田六郎右衛門		享和4年正月	横帳
5	小遣帳	宝沢住人・家満多威		天保16年正月	横帳
6	公私萬代記録帳	會田六郎右衛門茂就		萬延元年8月	横帳
7	葉覚帳			萬延元年11月	横帳
8	他見不赦（山形城主及び會田家先祖由来書）			文久元年	横帳

### 〈通〉

9	萬之通	大坂や治右衛門	會田六郎兵衛	天保7年正月	横帳
10	よろすかよひ 着物類改			天保7年7月	横帳

11	酒之通	會田六郎右衛門	新山久作	天保13年正月	横帳
12	御通	山形六日町市村屋惣兵衛	會田六郎兵衛	弘化2年正月	横帳
13	萬青物御通	片町八百屋権藏	下宝沢村會田	弘化4年正月	横帳
14	御通	足利屋新兵衛	會田六郎兵衛	嘉永2年正月	横帳
15	酒之通	會田六郎兵衛	上ノ村重兵衛	嘉永4年正月	横帳
16	酒之通	會田六郎右衛門	上宝沢村源七	安政3年正月	横帳
17	酒之通	(會田六郎右衛門)	鉛山今藏	安政3年正月	横帳
18	萬青物御通	山形寺町舎八百屋	下宝沢會田	安政3年正月	横帳
19	御通	高田間太郎	會田六郎兵衛	安政3年正月	横帳
20	代呂物通帳			午2月	横帳

### 〈祝儀〉

21	段重嫁儀之覚記			明和7年2月	横帳
22	幸助来初二付覚帳			安永2年10月	横帳
23	おりゑ婚姻祝儀帳	會田六郎右衛門		安永3年8月	横帳
24	折衛祝言覚帳			安永3年8月	横帳
25	おほへ帳	おなを		天明2年正月	横帳
26	勇冶婚礼祝儀申請帳			天明2年2月	横帳
27	婚礼當座帳			(天明2年) 寅2月	横帳

28	勇次祝言覚帳		天明2年2月	横帳
29	勇治祝言覚日記	宝沢村	天明2年2月	横帳
30	祝言帳此未度々之婚礼印 ス	會田六郎兵衛	寛政3年9月	横帳表紙
31	貞助おなを祝言帳		寛政4年10月	横帳
32	春之助祝言萬覚帳		享和3年2月	以下横帳 2綴
33	御祝儀申請帳（春之助祝 言）		享和3年2月	
34	おしん婚礼萬覚帳	會田六郎兵衛	文化13年9月	横帳
35	祝言萬覚帳		文政6年3月	以下横帳 4綴
36	恒治祝言萬覚帳	會田茂清	文政12年12月	
37	（祝言萬覚帳（オイト事・ 小松右左吾娘・オシノ 事））		天保4年2月 天保4年9月 天保7年	
38	祝言萬覚帳 茂敏婚礼控		天保13年2月	
39	婚礼萬手控		午4月	横帳
40	目録（婚礼結納）	會田六郎右衛 門、他		横帳 11綴

### 〈不祝儀〉

41	釋道惠香奠帳		明和6年7月	横帳
42	釋尼妙休香奠帳		天明6年10月	横帳
43	釋尼妙映（香奠帳）		寛政8年9月	以下横帳 3綴
44	宝沢村香典帳（釋道澄・ 七郎右衛門隠居）		享和元年7月	
45	憲映様御往生之時（香奠 帳）		（享和2年） 戌9月	



46	(香奠帳他)	(寛政11年) 未	横帳
47	釋尼妙惠香奠帳	寛政11年 9月	以下横帳 2綴
48	釋淨巖音信帳(俗名勝治)	享和元年 7月	
49	登免往生萬覚帳	文化13年 9月	横帳
50	おまん香奠牒	文政 6年 7月	横帳
51	米沢不幸御見舞申請帳 おきや母	文政 8年 正月	横帳
52	釋淨因香奠牒	文政11年12月	以下横帳 2綴
53	お志づ御香奠帳	文政11年 6月	
54	釋尼秀貞香奠帳	天保 5年 8月	以下横帳 6綴
55	釋尼妙徳香奠牒 (俗名登 屋)	天保 3年11月	
56	(香奠帳・船町村阿部弥七 妻おもん)	天保14年 6月	
57	釋妙信香奠帳(俗名ノブ)	天保14年 9月	
58	慧声香奠帳 (俗名うん)	嘉永 7年 5月	
59	釋妙口香奠帳 (名於龍)	安政 3年 8月	
60	釋秀雅香奠帳 (會田六郎 兵衛茂清)	安政 5年 7月	以下横帳 2綴
61	釋尼妙值香奠帳(於奈尾)	安政 6年 8月	
62	釋間應香奠帳(俗名貞治)	万延元年	以下横帳 2綴
63	釋尼妙間香奠帳 (於惠)	万延元年 7月	

## 07 学芸・宗教

1	雛形祇園林大尾	平安城書肆 富山伊兵衛蔵版	正徳4年正月	冊子
2	(寒河江郷八景)		享保(6年) 辛巳	巻物・ 単独
3	(朝鮮人来朝図)	京寺町菊屋七 郎兵衛版	延享5年3月	横帳
4	朝鮮人来朝之式		延享5年5月	冊子
5	朝鮮人来朝御次第等書拔 (朝鮮信使登城御禮之次第)	最上釈迦堂村 横河惣四郎安 永9歳11月中 旬述之	延享5年6月	冊子
6	(御朱印山形社領・山形表 御取箇之訳・出羽国司源 兼頼公系他)、他		(明和年間カ)	冊子・ 単独 <sup>3</sup>
7	上覧相撲取組勝負附	天保3年7月 會田茂敏主	寛政6年4月	横帳
8	(法話書写)		寛政10年正月	横帳
9	東本願寺御堂御繪圖	御寺内海運堂 新版	寛政10年	単独
10	最上講中人数控	泉龍寺	寛政11年	冊子
11	(浄土真宗有縁の行先ハ 此一巻をよみて)	浄因	享和4年正月	冊子
12	日光二百回御神忌ニ付請 役	本願寺東御門 跡光口	文化12年4月	冊子
13	四月四日ヨリ八日迄永代 経志記帳 宝沢村御同行 中	専称寺釋朗隨 中	文化13年7月	冊子
14	江戸名所往来		文化14年4月	冊子

15	大小脇指改	良助	(文化12年) 亥ノ閏6月～ 文政6年6月	横帳	
16	(道中日記(京都東本願寺 参詣、江戸・大阪・京都・ 越後))、他	會田茂就	天保11年	横帳 2	
17	古流鍛冶銘盡	會田六郎兵衛 茂敏	(天保14年) 1月	冊子	
18	誹諧嘶草全(宝澤名所)	羽州宝沢會田	嘉永2年	冊子	
19	町盡并村盡(山形町々并 近在覚)	宝沢會田直女 主	嘉永5年	冊子	
20	合衆国伯理璽天德書翰和 解	寅二月(安政 元年)宝沢會 田主	嘉永6年7月	冊子	
21	救民飢饉日用記全(日光 山法橋太田常庵選、山形 洪江太亮選次)	羽州宝沢會田	嘉永6年8月	冊子	
22	祝事便覧全	山口大八郎徳 隣	下宝沢村幸作 (會田貞治主)	安政4年12月	横帳
23	算術 岩井々用	會田茂保主藤 原氏	安政4年	横帳	
24	(甲)之卷全	會田茂保	安政4年8月	横帳	
25	躰拔要集上中下	山口大八郎徳 隣	下宝沢村寧作 (會田貞治主 用之)	安政4年12月	冊子
26	御裁許取捌御定書全	會田六郎右衛 門主	文久4年2月	冊子	
27	(戊辰戦争関係記録・壬五 月四日於長崎本郷落合二 山形藩討死之分)、他			単独 2	
28	躰方古實秘鑑抄 萬書法 例秘事上四	小笠原大膳太 夫長時、同右 近太夫貞慶		冊子	

29	鈴木新介先生秘伝醬酒釀 造方法録	會田六郎兵衛 茂敏藏		横帳
30	世宝農家訓全(世事安撰)	會田勇治主		冊子
31	御書付之寫(別段御末寺 江申達覚他)		未3月	冊子
32	算法 見一九數			冊子
33	西ノ御丸出火書全		子5月	冊子
34	(漢方薬調合法)			冊子
35	印譜			単独

## I—2 會田家近世单独文書

番号	表題	作成者・差出人	受取人	年代	形態・数
<b>01 経営全般</b>					
1	丑ノ正月（店卸下書）	會田六郎右衛門		明和6年正月	单独
2	酉店卸勘定下書帳	（會田六郎右衛門）		寛政2年正月	綴
3	丑年店卸下書帳	（會田六郎右衛門）		寛政6年正月	綴
4	酉店卸仮勘定、酉年店卸覚	（會田家）		（享和2年） 戊2月	綴2
5	寅店卸勘定下書帳	會田六郎右衛門		文化4年2月	綴
6	覚（店卸勘定下書）			戊正月	单独
7	申正月卸覚（店卸下書）	會田六、會田七		酉正月	单独
8	覚（店卸下書）				单独
9	覚（店卸下書）			寅正月	单独
10	覚（卯店卸下書）				单独
11	覚（卯之店卸勘定）	（會田家）		辰正月	单独
12	覚（店卸勘定）	（會田家）		未10月	单独
13	仮勘定	（會田家）			单独
14	覚（店卸下書）				单独
15	己未店卸仮勘定	（會田家）		（寛政12年） 申2月	横帳

16	覚 (店卸シ下書)			巳正月	単独
17	覚 (店卸シ下書)				横帳
18	(断片) 店卸シ下書)、 他			卯正月 その他	単独 5

## 02 質地証文・譲地証文・百姓立代証文

1	敷金ニ相立申田地之事	下宝沢村惣八	宮町喜兵衛	元禄11年12月	単独
2	相渡シ申御百姓代之事 (権四郎分田畑屋敷)	笹谷村(後筆: 下宝沢) 八兵 衛	六郎右衛門 坊原 権兵衛		単独
3	相渡申証文之事 (下宝沢 村権四郎分)	笹谷 八兵衛	下宝沢村百姓 六郎右衛門・ 同村庄屋 喜 兵衛	宝永3年12月	単独
4	相渡シ申志ち物之事	仁右衛門	六郎右衛門	宝永7年3月	単独
5	質物ニ入置候田地流申二 付手形之事	下宝沢村藤右 衛門	六郎右衛門	正徳3年正月	単独
6	志ち相渡シ申田畑之事	下宝沢村惣兵 衛	六郎右衛門	享保3年11月	単独
7	質地相渡申田畑之事	下宝沢村長三 郎	六郎右衛門	享保3年11月	単独
8	質物ニ入置候田地流申二 付手形之事	下宝沢村久右 衛門	六郎右衛門	享保4年12月	単独
9	質地ニ相渡シ申田畑之事	下宝沢村長三 郎	六郎右衛門	享保5年12月	単独
10	質地ニ相渡申田地之事	松原村十兵衛	下宝沢村長次 郎	享保6年3月	単独
11	質地仕候田地之事	(坊原)久兵衛	六郎右衛門	享保6年3月	単独
12	質地ニ相渡申田畑之事	印役村長三郎	六郎右衛門	享保8年12月	単独

13	質地二相渡申田地之事	下宝沢村久四郎	六郎右衛門	享保11年11月	单独
14	相渡シ申流田地之事	坊原久助	六郎右衛門	享保11年4月	单独
15	覚（田地質地相返申候）	行沢村源助	行沢村勘助	宝暦12年2月	单独
16	質地金高之覚	行沢村名主弥左衛門、他2名	六郎右衛門	明和3年12月	单独
17	譲渡田地証文之事	下宝沢村三明院	長十郎	明和6年12月	单独
18	御百姓立代相渡申家屋敷畑証文之事、他	落合村嘉七	寺町七郎右衛門	安永2年2月	单独2
19	質地証文之事	坊原九兵衛	伊勢二中八人	安永2年12月	单独
20	永代相渡申証文事	当村清四郎、名主利兵衛	当村権四郎	安永4年12月	单独
21	永代相渡申田地証文之事	下宝沢村又兵衛	六郎右衛門	安永4年閏12月	单独
22	相对証文之事（流地売渡証）	下宝沢村甚四郎	六郎右衛門	安永4年5月	单独
23	質地相渡申畑証文之事	下宝沢村作兵衛	当村幸右衛門	安永5年12月	单独
24	質地相渡申田地証文之事	下宝沢村又兵衛	養福寺取次上宝沢村弥次右衛門	安永7年12月	单独
25	質地相渡証文之事	行沢村惣太郎	六郎右衛門	安永10年正月	单独
26	田畑書入仕申証文之事（田畑致書入頼母子廻金預証文）	寺内會田七郎右衛門	江口伝右衛門	天明元年5月	单独
27	永譲渡無高之事（無高畑譲渡証文）	下宝沢村門三郎	六郎右衛門	天明2年12月	单独
28	敷地証文之事（百ヶ年季質地錢借用）	下宝沢村庄八	六郎右衛門	天明2年8月	单独

29	質地二相渡申田畑之事	下宝沢村作兵衛	六郎右衛門	天明 2 年12月	单独
30	質地二相渡田畑証文之事	下宝沢村又兵衛	当村庄助	天明 3 年11月	单独
31	質地相渡家屋敷田畑之事	下宝沢村忠左衛門	六郎右衛門	天明 4 年11月	单独
32	差出申一札之事（質地証文紛失二付）	坊原万四郎	宝沢村六郎右衛門、坊原郷忠左衛門	天明 4 年11月	单独
33	持高譲渡添証文之事	坊原九兵衛	六郎右衛門	天明 5 年 3 月	单独
34	無高相渡証文之事	坊原喜八	六郎右衛門	天明 5 年 3 月	单独
35	持高譲渡百姓立替之事	下宝沢村九兵衛	六郎右衛門	天明 5 年 3 月	单独
36	永代売渡申家屋敷沽券状之事	町内（銀町）抱屋敷売主惣代組頭藤兵衛	（塗師町）藤四郎	天明 6 年12月	单独
37	質地入置証文之事	下宝沢村甚助	（寺町）七郎右衛門取次	天明 8 年12月	单独
38	質地相渡田地証文之事	下宝沢村甚助	寺町七郎右衛門取次	天明 8 年12月	单独
39	無高新田相渡証文之事	下宝沢村小平次	名主六郎右衛門	天明 8 年12月	单独
40	畑作相渡証文之事	下宝沢村小兵衛	当村名主六郎右衛門	寛政元年 8 月	单独
41	質地借増証文之事	下宝沢村藤右衛門	山形寺町七郎右衛門取次	寛政元年 4 月	单独
42	差出申一札之事（質地証文）	行沢村惣太郎	宝沢村六郎右衛門	寛政 4 年正月	单独
43	質地仕萱野之事	坊原久藏	下宝沢村小平次	寛政 4 年12月	单独



44	質地二相渡申草山之事	上宝沢村技郷 坊原伊助	小平次	寛政5年12月	单独
45	質地証文之事、他	下宝沢村吉三 郎	六郎右衛門	寛政7年2月	单独2
46	質地相渡申畑証文之事	下宝沢村嘉七	六郎右衛門	寛政7年3月	单独
47	永讓相渡申畑証文之事	下宝沢村作右 衛門	妙見寺村甚六	寛政8年3月	单独
48	永讓相渡候口田地証文之事	下宝沢村作兵 衛	当村五右衛門	寛政10年11月	单独
49	御田地書入証文之事	下宝沢村五右 衛門	名主六郎右衛 門	寛政12年7月	单独
50	書入二仕申証文之事	当村忠助	六郎右衛門	文化3年3月	单独
51	私持山二立置候杉木不殘 書入二金預り申証文之事	文六	又治	文化5年11月	单独
52	質地相渡申畑之事	文六	又治	文化5年11月	单独
53	(田地永讓地証文)	小立村利三郎	山形鉄砲町源 兵衛	文政7年11月	单独
54	永代讓渡入百姓証文之事	下宝沢村權助	前田村權兵衛	文政12年3月	单独
55	永代讓渡百姓立代り証文 之事	下宝沢村權助	六郎右衛門	文政12年3月	单独
56	田畑立附積り之覚	田畑讓り主利 兵衛	六郎右衛門	酉ノ12月	綴

### 03 扣作・番代・小作地年貢証文

1	預り扣作り申田畑之事	下宝沢村長三 郎	六郎右衛門	享保3年11月	单独
2	預り扣ひ作り申田畑の事	下宝沢村惣兵 衛	六郎右衛門	享保3年11月	单独

3	扣作り申田地之事	松原村十兵衛	下宝沢村長次郎	(享保6年)3月	单独
4	預扣作り申田地之事	印役村太郎兵衛	六郎右衛門	享保9年2月	单独
5	扣作り申畑之事	下宝沢村久四郎	六郎右衛門	享保11年11月	单独
6	(扣作地番代証文)	下宝沢村久四郎	小白川村平右衛門	享保17年3月	单独
7	扣作申畑之事	坊原仁八	六郎兵衛	寛延3年12月	单独
8	扣作申田畑之事	地藏町清助	六郎兵衛	宝暦2年正月	单独
9	覚(番代手形指出申し候)	行沢村孫八	六郎右衛門	明和3年3月	单独
10	覚(番代米受取申候)	行沢村与三郎	六郎右衛門	明和5年12月	单独
11	扣作証文之事	作兵衛	幸右衛門	安永5年12月	单独
12	扣作証文之事、他	下宝沢村源六・小平次	幸右衛門	安永5年12月	单独 2
13	預り扣作証文之事	下宝沢村利三郎	六郎右衛門	安永7年3月	单独
14	畑借用証文之事	下宝沢村喜八	六郎右衛門	天明2年5月	单独
15	扣作証文之事	下宝沢村作兵衛	六郎右衛門	天明2年12月	单独
16	散田証文之事	坊原与三郎	宝沢村庄助	天明2年12月	单独
17	畑取替証文之事、畑預り御年貢米之事	下宝沢村甚四郎	六郎右衛門	天明3年10月	单独 2
18	扣作御年貢米之事	下宝沢村又兵衛	当村庄助	天明3年11月	单独
19	扣作仕申証文之事	小白川村弥惣治	六郎右衛門	天明4年2月	单独
20	扣作申田地之事	双月村嘉平治	六郎右衛門	天明4年2月	单独

21	扣作証文之事	下宝沢村清太郎	六郎右衛門	天明4年8月	单独
22	扣作申御年貢米之事	坊原久藏	六郎右衛門	天明5年3月	单独
23	扣作申御年貢米之事	坊原万四郎	六郎右衛門	天明5年3月	单独
24	指上申証文之事(番代証文)	坊原喜八	六郎右衛門	天明5年3月	单独
25	扣作証文之事、控作申証文之事	坊原久八	六郎右衛門	天明5年3月	单独2
26	散田証文之事	坊原与三郎	六郎右衛門	天明5年3月	单独
27	扣作申畑方之事	下宝沢村庄八	六郎右衛門	天明6年4月	单独
28	小作米証文之事	下宝沢村利兵衛	六郎右衛門	寛政2年2月	单独
29	質地利米証文之事	行沢村惣太郎、与三郎	六郎右衛門	寛政6年8月	单独
30	扣手形証文	利兵衛	六郎右衛門	文政9年3月	单独
31	耕作証文之事	下前田村吉十郎	支配人名主六郎右衛門	文久4年2月	单独
32	扣作証文之事	宝蔵院	六郎右衛門	丑11月	单独

### 〈小作地年貢〉

33	御年貢納通	庄屋喜左衛門	六郎兵衛	宝暦2・10・12年	綴
34	酉御年貢請取手形、他	行沢村名主藤内	六郎右衛門	安永8年 天明元年 天明2年	单独6
35	明和三年戌皆济手形、他	行沢村名主弥左衛門・治左衛門	六郎右衛門	明和3～9年 寛政6年	单独24

36	子御年貢米金皆濟通、他	妙見寺村名主 市郎治	寺町七郎右衛 門	明和5年、7年	单独3
37	明和六年去丑御年貢小物 成皆濟手形	行沢村名主次 左衛門	六郎右衛門	明和7年12月	单独
38	田畑反別御年貢米覚帳	小白川村名主 儀右衛門		天明6年8月	横帳
39	戌御年貢押切（六郎右衛 門分）	下宝沢村名主 喜左衛門、組 頭3名		文化11年12月	横帳
40	御年貢皆濟目録（七郎右 衛門分）	名主太兵衛	七郎右衛門	文政2・3年	綴
41 (1)	卯御年貢皆濟目録（七郎 右衛門分）	名主平四郎	七郎右衛門	文政3年6月	单独
41 (2)	御年貢金納通	名主平四郎	七郎右衛門	文政3年10月	单独
42	丑御年貢小前帳調書			文政9・11年 慶応3年	横帳
43	米出入改帳（沼木・江俣 村分入米）			嘉永4年11月	单独
44	寅御年貢米納勘定（六郎 兵衛分）	妙見寺村庄屋 次郎作	會田六郎兵衛	寅・卯・辰	横帳
45	巳御年貢米金請取通、他	（行沢村名主） 門兵衛	六郎右衛門	巳・午	单独2

## 04 山林・草山讓渡証文

1	相渡申自林之事	下宝沢村長助	同村六郎右衛 門	寛延元年11月	单独
2	立山相渡申証文之事	下宝沢村又兵 衛	当村六郎右衛 門	明和4年12月	单独
3	隔間山相渡申年季之事	行沢村甚之 丞・同甚次郎	下宝沢村三郎 次	明和5年11月	单独

4	自林売渡証文之事	下宝沢村惣七	当村六郎右衛門	安永3年7月	单独
5	草之山相渡証文之事	坊原惣八	六郎右衛門	安永5年12月	单独
6	隔間山添証文之事	行沢村久太郎、 同所甚之丞	下宝沢村六郎 右衛門	安永7年7月	单独
7	隔間山売渡年季之事	行沢村藤吉	宝沢村庄助	安永7年10月	单独
8	隔間山売渡申証文之事	行沢村治郎八	宝沢村庄助	安永7年11月	单独
9	山相渡証文之事	下宝沢村小平 治	六郎右衛門	天明2年3月	单独
10	松木之事	坊原三左衛門	六郎右衛門	天明3年4月	单独
11	草山年賦証文之事	行沢村次助	六郎右衛門	天明6年4月	单独
12	立木二而売渡し預り置申 証文之事	行沢村惣十郎	六郎右衛門	天明8年2月	单独
13	永代譲渡草山証文之事	下宝沢村喜惣 次	江又村彦兵衛	寛政元年12月	单独
14	自林山買請証文之事	下宝沢村山買 受惣代八右衛 門、他1名	当村名主六郎 右衛門	文化元年10月	单独

## 05 金子借用証文

1	請取申金子之事	坊原村善三郎	六郎右衛門	正徳3年11月	单独
2	預り申金子之事(下書き)	下宝沢村長三 郎	六郎右衛門	享保5年8月	单独
3	請取申銭之事	下宝沢村長三 郎	六郎右衛門	享保7年3月	单独
4	請取申金子之事	鈴木与兵衛	會田六郎右衛 門	享保8年3月	单独
5	書入仕借入金之事(田畑 書入借用)	釈迦堂村主惣 七	下宝沢村六郎 右衛門	享保9年12月	单独

6	預り申金子之事	落合村鈴木与兵衛	會田六郎兵衛	享保12年12月	单独
7	預り申金子之事	印役村長三郎	下宝沢村會田六郎兵衛	享保13年4月	单独
8	預り申金子之事	妙見寺村長兵衛	下宝沢村會田六郎兵衛	享保13年12月	单独
9	預申金子之事	印役村長三郎	下宝沢村六郎兵衛	享保16年正月	单独
10 (1)	預り申金子之事、他	松原村長百姓 弥藏・惣十郎・彦兵衛	下宝沢村取次六郎兵衛	享保17年 閏5月	单独 2
10 (2)	乍恐以書付奉願上候御事 (預り金返濟滞二付)	下宝沢村願主六郎兵衛	代官	(享保18年) 丑12月	单独
11	預申金子之事	印役村庄屋七兵衛	宝沢村六郎兵衛	享保18年12月	单独
12	預申金子之事、他	小沢儀左衛門・蒔田文左衛門・日置清右衛門	宝沢村六郎兵衛	享保20年7月	单独 2
13	預金子証文之事	専称寺	宝沢村會田六郎兵衛	元文2年10月	单独
14	請取申金子之事	横町榎森庄右衛門	會田六郎兵衛	元文2年10月	单独
15	預り申金子之事	院家納所・五日町圓知・薬師町道安	宝沢村六郎兵衛	元文2年12月	单独
16	覚(金子借用之事)	鈴木刑左衛門	會田六郎兵衛	寛保元年12月	单独
17 (1)	覚(金子借用之事)	上町多右衛門	十日町西川源助	寛保3年3月	单独
17 (2)	証文之事(養子縁組二付)	上町多右衛門	横町井筒屋庄右衛門	寛保3年3月	单独

18	預申御出世金之事	积迦堂村権右衛門、他9名	山形寺町見聞寺	延享5年2月	单独
19	預申御出世金之事	积迦堂村庄屋庄左衛門、他10名	見聞寺	延享5年2月	单独
20	預申金子之事	会津家中鈴木弥右衛門・同勇助	會田六郎兵衛・庄九郎	寛延元年9月	单独
21 (1)	覚（金子借用之事）	長兵衛	宝沢村會田六郎兵衛	（寛延元年）辰12月	单独
21 (2)	預り申金子之事	积迦堂村弥右衛門	下宝沢村會田六郎兵衛	寛延元年12月	单独
21 (3)	預り申金子之事（辰之利金残）	积迦堂村弥右衛門	下宝沢村會田六郎兵衛	寛延元年12月	单独
22	預申金子之事	行沢村四朗左衛門	下宝沢村六郎兵衛	宝曆元年11月	单独
23	引取預申金子之事	行沢村善兵衛	下宝沢村六郎兵衛	宝曆元年11月	单独
24	預申金子之事	积迦堂村吉右衛門	下宝沢村六郎兵衛	宝曆2年12月	单独
25	預り申金子之事	积迦堂村良益	下宝沢村六郎兵衛	宝曆2年12月	单独
26	預り申金子之事	行沢村孫七	宝沢村會田六郎兵衛	宝曆3年12月	单独
27 (1)	借用申金子之事	印役村長左衛門	宝沢村六郎兵衛	宝曆3年12月	单独
27 (2)	預り申金子之事	大野目村安兵衛	宝沢村六郎兵衛	宝曆3年12月	单独
27 (3)	借用申金子之事	大野目村弥治兵衛	宝沢村六郎兵衛	宝曆3年12月	单独
28	借用申金子之事	専称寺	會田六郎兵衛	宝曆11年正月	单独

29	預申金子之事	落合村甚平	會田六郎兵衛	宝曆4年11月	单独
30	預り申金子之事	長次郎	(會田)六郎兵衛	(宝曆11年)2月	单独
31 (1)	(金子借用依頼)	鷺尾藤藏	會田六郎兵衛	宝曆12年2月	单独
31 (2)	預申金子手形之事	鷺尾藤藏	會田六郎兵衛	宝曆12年2月	单独
32	預り申金子之事、他	小白川村長橋平吉	宝沢村會田六郎兵衛	宝曆12年12月	单独 2
33	預り申金子之事	川崎中町市兵衛	會田六郎右衛門・同七郎右衛門	宝曆14年4月	单独
34 (1)	年賦金証文之事写シ	宝幢寺内徳性院、雲称作左衛門、他2名	會田六郎右衛門	明和元年閏12月	单独
34 (2)	年賦添証文之事	宝幢寺内徳性院、雲称作左衛門、他4名	會田六郎右衛門	明和元年閏12月	单独
35	覚(孫八不納金請取手形)	行沢村名主弥左衛門	下宝沢村六郎右衛門	明和3年3月	单独
36	預り申金子之事	小白川村名主平右衛門	下宝沢村六郎右衛門	明和3年12月	单独
37	金子預り相对証文之事	新山村次郎右衛門	宝沢會田六郎右衛門	明和4年正月	单独
38	預り申金子之事	新山村吉之助	下宝沢村六郎右衛門	明和5年2月	单独
39	覚(金子借用仮手形)	柏倉村中村五兵衛手代新助	會田六郎右衛門	明和5年4月	单独
40	書入証文之事(屋敷書入)	下宝沢村借用主平助	同村六郎右衛門	明和5年12月	单独



41 (1)	預り申金子之事	下宝沢村伊助・平次郎	当村作右衛門	明和5年10月	单独
41 (2)	覚（平次郎分済金之事）	會田六郎右衛門	平次郎・平四郎	天明2年正月	单独
42	借用金子手形之事	上桜田村権四郎	宝沢村六郎右衛門	安永3年12月	单独
43	借用申金子手形之事	下宝沢村勘四郎	六郎右衛門	安永5年12月	单独
44	預り申金子証文之事	下宝沢村長十郎	当村六郎右衛門	安永5年12月	单独
45	借用金手形之事	志戸田村多郎兵衛	宝沢村六郎右衛門	安永6年2月	单独
46	借用金手形之事	志戸田村多郎兵衛	下宝沢村六郎右衛門	安永6年2月	单独
47	預申金子之事	下宝沢村庄助	榎森勘右衛門・會田七郎右衛門	安永6年3月	单独
48	預り錢証文之事	下宝沢村久太郎	当村六郎右衛門	安永6年3月	单独
49	預申金子之事	行沢村孫八	宝沢村六郎右衛門	(安永6年) 酉8月	单独
50	預り申金子証文之事	下宝沢村金子作左衛門	当村六郎右衛門	安永6年8月	单独
51	添証文之事（借入金返済方二付）	能登屋喜兵衛、同源吉	濱村伊藏	安永8年正月	单独
52	証文之事（先借入金返金残之儀二付）	坊原仁八	下宝沢村六郎右衛門	安永8年2月	单独
53	借入金証文之事	行沢村孫八	宝沢村六郎右衛門	安永8年2月	单独
54	預申金子之事	藤四郎	庄介	安永8年12月	单独

55	金子借用証文之事	下宝沢村九兵衛	釈迦堂村小四郎	天明元年6月	单独
56	金子借用之事	坊原長太	六郎右衛門	天明元年12月	单独
57	金子借用証文之事	下宝沢久兵衛	当村六郎右衛門	天明2年12月	单独
58	預申金子之事	下宝沢村長治郎	六郎右衛門	天明3年9月	单独
59 (1)	差出申証文之事（不納年貢米上納延期之事）	行沢村惣太郎	宝沢村六郎右衛門	天明3年12月	单独
59 (2)	金子借用証文之事	行沢村惣太郎	宝沢村六郎右衛門	天明5年正月	单独
59 (3)	差出申証文之事（先借用金返金残之儀二付）	行沢村惣太郎	宝沢村六郎右衛門	天明5年正月	单独
60	持高書入錢借用之事	下宝沢村甚八	同村六郎右衛門	天明4年正月	单独
61	金子借用証文之事	下宝沢村長作	当村六郎右衛門	天明4年正月	单独
62	金子借用証文之事	下宝沢村善七	庄助	天明4年11月	单独
63	金子借用証文之事	坊原長太郎	宝沢村六郎右衛門	天明4年12月	单独
64	借用証文之事	坊原長太郎	宝沢村六郎右衛門	天明4年12月	单独
65	金子借用証文之事	下宝沢村庄八	当村六郎右衛門	天明5年正月	单独
66 (1)	質地二相渡畑之事	下宝沢村傳四郎	上宝沢村佐七	天明5年8月	单独
66 (2)	質地添証文之事	下宝沢村傳四郎	上宝沢村佐七	天明6年5月	单独

67 (1)	覺（金子借用之事）	（下宝沢村）又蔵	勇治郎	天明5年8月	单独
67 (2)	指出申一札之事（金子借用之事）	下宝沢村又蔵	当村六郎右衛門、三五郎	天明5年11月	单独
68	指出申一札之事（金子借用之事）	下宝沢村和四郎	六郎右衛門	天明6年3月	单独
69	預申金子之事	印役村利兵衛	宝沢村六郎右衛門	天明6年閏10月	单独
70	指出一札之事（金子借用之事）	坊原惣八	六郎右衛門	天明6年11月	单独
71 (1)	借金申金子之事	下宝沢村百姓代次兵衛、同三十郎	六郎右衛門	天明6年12月	单独
71 (2)	借用申金子証文之事	下宝沢村百姓代次兵衛、同三十郎	六郎右衛門	天明6年12月	单独
72	金子借用証文之事	下宝沢村次兵衛	山形寺町七郎右衛門	寛政元年7月	单独
73	指出申証文之事（金子借用）	下宝沢村三十郎	当村六郎右衛門	寛政元年12月	单独
74	御年貢金預申証文之事	下宝沢村吉兵衛	山形寺町會田七郎右衛門	寛政5年正月	单独
75 (1)	一高書入鏝借用証文之事	下宝沢村書入主三十郎	当村六郎右衛門	寛政5年2月	单独
75 (2)	差出申一札之事（鏝借用之当年利米渡方二付）	下宝沢村借用主三十郎	当村六郎右衛門	寛政5年2月	单独
76	借用申金子之事（調達金御証文写）	郡中惣代柏倉村新兵衛、同断根際村弥右衛門	下宝沢村六郎右衛門	寛政6年6月	单独
77	金子借用証文之事	下宝沢村源六	当村六郎右衛門	寛政7年4月	单独

78	金子借用証文之事	下宝沢村長吉	当村六郎右衛門	寛政7年7月	单独
79	覚（金子借用証文）	宝蔵院	当村六郎右衛門	寛政7年12月	单独
80	指出申証文之事（借入金証文）	下宝沢村平四郎	当村六郎右衛門	寛政9年12月	单独
81	借用仕申金子之事	坊原久八	六郎右衛門	寛政11年3月	单独
82	借用仕金子証文之事（光明寺祠堂金）	寺町會田七郎右衛門	光明寺	享和3年10月	单独
83	借用仕証文之事	吉三郎	役元	享和4年正月	单独
84	預り申金子証文之事	行沢村藤内	宝沢村六郎右衛門	文化元年12月	单独
85	預り申金子之事	伊六	六郎右衛門	文化元年12月	单独
86	五ヶ年賦済口証文之事	下宝沢村久兵衛	六郎右衛門	文化2年2月	单独
87	田地金借用申証文之事	下宝沢村利兵衛	六郎右衛門	文化5年3月	单独
88	預り申金子之事	上宝沢村与次右衛門	下宝沢村六郎右衛門	文化5年10月	单独
89	預り申金子之事、他	平野屋佐次右衛門	會田六郎右衛門	文化6年5月	单独 2
90	差出申証文年賦借用之事	釈迦堂与太郎粹与六	宝沢村六郎右衛門	文化6年5月	单独
91	金子借用申証文之事	勘四郎	当村六郎右衛門	文化7年7月	单独
92	借用申酒証文之事	上宝沢村安右衛門	下宝沢村酒屋會田六郎右衛門	文化12年5月	单独
93	借用仕金子証文之事(写)	長十郎、他11名	榎森勘右衛門	文化13年10月	单独

94	差上申一札之事 (村方年貢金外諸上納金不納二付金子借用之事)	判頭長十郎、他9名・百姓代・組頭	名主六郎右衛門	文化13年12月	单独
95	指上申一札之事 (小前者共山形城内高遠氏金子拝借二付村役方印申受候事)	判頭文助、他5名・百姓代・組頭	名主六郎右衛門	文化13年12月	单独
96	借用仕金子証文之事	上宝沢村五左衛門、作七、下宝沢村治右衛門、他3名	当村會田六郎右衛門	文化14年2月	单独
97	借用仕金子証文之事	当村五人組頭惣右衛門、他9名	名主六郎右衛門	文化14年3月	单独
98	借用申金子証文之事 (奥印名主六郎右衛門)	下宝沢村五人組頭八三郎、他11名	山形横町井筒屋勘右衛門取次會田六郎兵衛	文政元年12月	单独
99	借用仕金子事	下宝沢村和四郎	当村百姓代清太郎、同庄太郎	文政3年12月	单独
100	金子借用証文之事	下宝沢村庄四郎	当村六郎右衛門	文政4年5月	单独
101	借用申金子証文之事	下宝沢村判頭喜左衛門、他11名	当村會田六郎兵衛取次	文政5年3月	单独
102	拝借仕金子之事	下宝沢村名主六郎右衛門	志田定八良取次	文政8年12月	单独
103	拝借仕金子之事	下宝沢村六郎右衛門	古川寛吾	文政9年6月	单独
104	(〈前欠〉金子借用証文)	下宝沢村拝借人六郎右衛門	志田定八良取次	文政9年6月	单独
105	拝借仕金子之事	下宝沢村六郎右衛門	志田定八郎取次	文政9年6月	单独
106	拝借仕金子之事	下宝沢村六郎右衛門	志田定八良取次	文政9年6月	单独

107	拝借仕金子之事	下宝沢村六郎 右衛門	古川寛吾	文政11年11月	单独
108	借用仕金子之事	下宝沢村権助	六郎右衛門	文政12年4月	单独
109	拝借仕金子之事	下宝沢村六郎 右衛門	古川寛吾	文政12年11月	单独
110	拝借仕金子証文之事	下宝沢村六郎 右衛門	古川寛吾	文政13年7月	单独
111	借用申金子之事	名主六郎右衛 門	坊原与惣次	天保2年12月	单独
112	拝借仕金子証文之事	下宝沢村名主 六郎右衛門	古川水右衛門	天保4年12月	单独
113	(〈前欠〉田地)書入金子借 用証文之事	宝沢村六郎右 衛門	大橋彦兵衛	天保6年9月	单独
114	(〈前欠〉金子借用)証文之 事	宝沢村借用人 六郎右衛門	大橋彦兵衛	天保7年2月	单独
115	借用申金子之事	鉄砲町民治	會田六郎右衛 門	嘉永5年4月	单独
116	借用申証文之事	江俣作兵衛	下宝沢役元	嘉永7年2月	单独
117	借用申金子証文之事	下宝沢村判頭 松四郎、他7 名	当村仁右衛門	安政2年正月	单独
118	差上申請書之事(田地讓 渡二付拝借金年賦之事)	上宝沢村次左 衛門	下宝沢村名主 會田六郎右衛 門	安政2年2月	单独
119	預申金子証文之事	下宝沢村長次 郎	当村名主六郎 右衛門	安政6年6月	单独
120	金子借用証文之事	伊介	下宝沢村會田 六郎右衛門	慶応2年8月	单独
121	借用申証文之事(金子借 用)	紋十郎	宝沢村會田六 郎兵衛	2月	单独
122	覚(借入金)	預り主齊藤久 作	會田六郎兵衛	子12月	单独

123	覚（利勘定覚）	中村七右衛門 同 庄九郎	會田六郎兵衛	寅12月	单独
124	御金拝借証文之事	下宝沢村名主 六郎右衛門		亥12月	单独
125	覚（借用書）	見聞寺	會田六郎右衛門	子3月	单独
126	借用申金子証文之事	上宝沢清六、 庄松	下宝沢村六郎 右衛門	丑4月	单独
127	薪書入金子借用証文之事	坊原久太	当村六郎右衛門	巳7月	单独
128	覚（漆之実買金借用）	上足沢村源六	あい田や庄助	卯11月	单独
129	利勘定覚				单独
130	御拝借金奉歎願候事（拝 借金返済再日延願）	山形横町嶋屋 佐右衛門、代 与四郎	柏倉役所	丑11月	单独

## 06 畑取替証文

1	取替申畑之事	権兵衛	六郎右衛門	正徳3年5月	单独
2	畑替地相对証文之事	坊原三左衛門	下宝沢會田六郎 右衛門	明和元年 閏12月	单独
3	取替畑証文之事	下宝沢村惣八	六郎右衛門	天明2年8月	单独
4	畑取替証文之事（畑取替 并年貢不納有之二付相对 仕金子受取相納申事）	坊原与惣兵衛	六郎右衛門	天明2年8月	单独
5	替地証文之事（坊原山之 下小畑一枚并錢一貫五百 文賞宝蔵院畑一枚卜取替 証文）	坊原九兵衛	宝沢村宝蔵院	天明3年12月	单独
6	取替畑証文之事（畑取替 并年貢不納二付金子請取 証文）	坊原権右衛門	六郎右衛門	天明5年12月	单独

7 (1)	覚（金子借用）	坊原九兵衛	六郎右衛門	(天明5年) 巳3月	单独
7 (2)	畑取替証文之事	坊原三左衛門	六郎右衛門	天明5年12月	单独
7 (3)	金子都合覚			天明5年12月	单独
8	替地証文之事（坊原田畑 江金子相添替地証文）	下宝沢村庄八	六郎右衛門	天明6年4月	单独

## 07 酒造証文

1	酒石酒林質物二相渡し申 証文之事	旅籠町彦右衛 門、他2名	六郎右衛門	元禄15年12月	单独
2	永讓相渡シ申酒林之事、 相渡シ申酒道具之事	新山村与兵衛	六郎右衛門	享保6年6月	单独2
3	酒造之儀八段々伝有	奥州仙台伸右 衛門	六郎兵衛	享保8年10月	单独
4	壳渡申酒道具之事	新山村七助	六郎右衛門	享保9年8月	单独
5	覚書（彦右衛門・与平方 の本証文酒石高、御役所 江届）			元文3年7月	单独
6	覚（酒林届出書）		下宝沢村庄屋 喜左衛門	(元文3年) 7月	单独
7	(旅籠町彦右衛門方より質 入分彦右衛門方江相返候 事)		六郎兵衛	元文3年8月	单独
8	覚(石高之通可為酒造候)	郡方役所	六郎兵衛	元文3年9月	单独
9	相渡申酒林証文之事	北肴町彦右衛 門、他2名	門伝村長十郎	元文5年2月	单独
10	覚(酒造拝借米預り申候)	六郎兵衛	望月軍太夫	寛保元年7月	单独



11	覚(酒造拝借米預り申候)	六郎兵衛	大築弥市	寛保元年11月	单独
12	御拝借米証文之事(酒造米)	六郎右衛門	柏倉役所	安永5年12月	单独
13	御払米買請証文之事(酒造仕入米)	六郎右衛門	柏倉役所	天明元年11月	单独
14	覚(新山村与兵衛方 <small>の</small> 永讓分酒林届)	庄屋六郎右衛門、組頭3名	柏倉役所	天明7年7月	单独
15	覚(酒桶御尋二付書上)	名主六郎右衛門、組頭喜兵衛	野田松三郎、力石菘之進、役所	天明8年3月	单独
16	乍恐書付を以申上候御事(酒造米株高并近年酒造米高御尋二付)	名主六郎右衛門、組頭喜兵衛	野田松三郎、力石菘之進役所	天明8年3月	单独
17	指上申一札之事(酒造為御改被成候儀二付)	六郎右衛門	広瀬伊八郎手代川保弁三郎	寛政元年10月	单独
18	覚(造桶不用桶改二付)、他	六郎右衛門	柏倉役所	寛政4年12月	单独2
19	乍恐以書付御届奉申上候(酒造米高届)	名主六郎右衛門	柏倉役所	享和2年10月	单独
20	乍恐以書付御届奉申上候(酒造米高届)	六郎右衛門、他2名	柏倉役所	文化元年3月	单独
21	(酒造米高届)	酒造人	役所	文化元年3月	单独
22	(柏倉御役所 <small>の</small> 酒造三分一造り被仰付候)			文政13年10月	单独
23	乍恐以書付御届 <small>ケ</small> 奉申上候(寅酒造高届)	六郎右衛門		文政13年10月	单独
24	乍恐以書付御届(酒造米高届)			天保2年11月	单独
25	乍恐書付を以申上候御事(酒造米高届)		野田松三郎、力石菘之進役所	(天明8年 <small>カ</small> ) 申3月	单独

26	乍恐以書付申上候御事 (酒造米御届二付)	六郎右衛門	柏倉役所	酉11月	单独
27	乍恐以書付御届奉申上候 (酒造米高届)	六郎右衛門	鳥居甚之助	未	单独
28	覚 (御尋二付酒造米高奉 申上候)	名主六郎右衛 門	柏倉役所	申12月	单独
29	(〈前欠〉利酒差上候届)	六郎右衛門	柏倉役所	丑4月	单独
30	(酒造者ハ書付可被指越 候事)	佐久間久右衛 門		12月	单独
31	(不用酒桶等書上)	六郎右衛門、 他2名		申10月	单独
32	覚書 (酒造株高并桶数書 上)、他			卯4月	单独 2
33	乍恐以書付御届奉申上候 (酒造株高并十年造来候 石数等)	名主六郎右衛 門、他2名	柏倉役所	申9月	单独
34	(頼母子講案内及び酒注 文書)	寺内同七郎右 衛門	會田六郎右衛 門	12月	单独
35	御廻状之写 (酒屋、酒林、 酒造者書付差出可候事)	吉原幸左衛門	佐久間久左衛 門	7月	单独
36	覚 (酒造米高并所持桶数 届)			申3月	单独
37	(酒造壳買休業届・酒造米 高届他 (案紙))	長岡五郎次	會田七郎右衛 門	正月	单独
38	乍恐以書付御届奉申上候 (酒造米高届)	名主六郎右衛 門	柏倉役所	戌10月	单独
39	乍恐以書付御届奉申上候 (酒造米高届)	六郎右衛門	鳥居本介		单独
40	乍恐申上候 (酒造米高)	甚太郎			单独
41	覚 (酒造米高届)				单独

42	覚（酒注文書）	釈迦堂村義八	會田六郎右衛門	巳5月	单独
43	覚（酒注文書）	妙見寺村市郎治	會田六郎右衛門	辰10月	单独
44	口上（酒注文書）	一乗坊	旦那様	12月	单独
45	口上（酒注文書）	坊原兵吉	會田六郎右衛門	4月	单独
46	覚（酒注文書）	上 吉藏代当役	六郎右衛門	12月	单独
47	覚（酒注文書）、他	翁羽州宝沢鈴木屋	矢御印		单独 4

## 08 質物奉公人請状

1	質物請状之事（亀之助弟留之助事喜助）	人主関根村亀之助	六郎右衛門	明和4年11月	单独
2	指上申一札之事（弟文助）	人主天童与三郎	下宝沢村勇治	明和6年12月	单独
3	奉公人請状之事（女房さん）	妙見寺村人主五郎助	六郎右衛門	寛政4年11月	单独
4 (1)	指出申一札之事（権介）	釈迦堂村人主茂七	六郎右衛門	寛政4年12月	单独
4 (2)	訖証文指出一札之事（権助奉公中欠落仕候二付）	訖人三五・忠治郎・小平治	會田	（寛政12年）正月	单独
5	添請状証文之事（長谷堂村長七）	（人主名切取）	六郎右衛門	寛政10年11月	单独
6	差出申請状之事（粹清助）	灰塚村人主権兵衛	六郎右衛門	寛政12年3月	单独
7	奉公人請状之事（きし）	平清水村人主惣七	六郎右衛門	享和2年12月	单独

8	質物奉公人請状之事 (源次郎)	小立村人主源六	六郎右衛門	文化2年11月	单独
9	質物奉公人請状之事 添請状証文之事 (娘かつ)	小立村人主源四郎	六郎右衛門	文化3年11月	单独
10	添請状之事 (藤七)	岩波村人主栄助	六郎右衛門	文化8年11月	单独
11	添受状証文之事 (藤七)	岩波村人主栄助	六郎右衛門	文化9年11月	单独
12	質物奉公人請状之事 (藤七)			(文化9年11月)	单独
13	質物奉公人請状之事 (娘みを)	积迦堂村人主藤助	六郎右衛門	文化11年11月	单独
14	奉公人請状之事 添受状証文之事 (积迦堂村七太)	上宝沢村人主久六	六郎右衛門	文化11・12年11月	单独
15	添受状証文之事 (重太)	积迦堂村人主源太郎	會田六郎右衛門	文化12年11月	单独
16	奉公人請状之事 (女房さん)	积迦堂村人主権治	會田六郎右衛門	文化13年3月	单独
17	添請状証文之事 (源治郎)	小立村人主源四郎	六郎右衛門	文化14年11月	单独
18	添受状証文之事 (岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主栄助	六郎右衛門	文化14年11月	单独
19	添受状証文之事 (岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主栄助	六郎右衛門	文政元年11月	单独
20	添受状証文之事 (源治郎)	小立村人主源四郎	六郎右衛門	文政元年11月	单独
21	添請状証文之事 (岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主永助	六郎右衛門	文政2年11月	单独
22	添受状証文之事 (又七)	岩波村人主永助	六郎右衛門	文政2年11月	单独

23	添請狀証文之事(源治郎)	小立村人主源四郎	會田六郎右衛門	文政2年11月	单独
24	添請狀証文之事(岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主栄(永)助	六郎右衛門	文政3年11月	单独
25	添請狀証文之事(又七)	岩波村人主永助	六郎右衛門	文政3年11月	单独
26	添受狀証文之事(源治郎)	小立村人主源四郎	六郎右衛門	文政4年11月	单独
27	添請狀証文之事(又七)	岩波村人主栄(永)助	六郎右衛門	文政4年11月	单独
28	添請狀証文之事(岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主栄(永)助	六郎右衛門	文政4年11月	单独
29	添請狀証文之事(又七)	岩波村人主永助	六郎右衛門	文政5年11月	单独
30	添請狀証文之事(岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主永助	六郎右衛門	文政5年11月	单独
31	添受狀証文之事(源治郎)	小立村人主源治郎	六郎右衛門	文政5年11月	单独
32	添請狀証文之事(又七)	岩波村人主栄助	六郎右衛門	文政6年11月	单独
33	奉公人請狀之事(重太)	上宝沢村人主金七	六郎右衛門	文政6年11月	单独
34	添受狀証文之事(岩波村藤七娘ふく)	岩波村人主栄助	六郎右衛門	文政6年11月	单独
35	奉公人請狀之事(倅馬四郎)	上宝沢村人主重四郎	六郎右衛門	文政7年11月	单独
36	奉公人添請狀之事(与平治)	青田村人主利兵衛	六郎右衛門	天保11年11月	单独
37	奉公人受狀証文之事(娘七イ)	田中村人主市右衛門	名主六郎右衛門	文久3年12月	单独

38	奉公人受状証文之事（徳太郎）	妙見寺村人主 四郎兵衛	六郎右衛門	慶応元年11月	单独
39	奉公人請状之事（积迦堂 村庄左衛門賀権太）				单独
40	質物奉公人受状之事（岩 波村藤七娘ふく）			（文化13年カ）	单独
41	奉公人受状之事（妙見寺 村作十郎養子のし）				单独
42	奉公人請状之事（岩波村 又七）			（文政元年カ）	单独
43	質物奉公人請状之事（飯 田村三左衛門）		六郎右衛門		单独
44	奉公人請状之事（积迦堂 村金蔵母ふり）				单独
45	質物奉公人請状之事（前 田村清吉弟忠蔵事）				单独
46	奉公人添請状之事（成沢 村治兵衛娘よそ）		（六郎右衛門）		单独
47	質物奉公人請状之事（成 沢村治兵衛娘よそ）				单独
48	奉公人受状証文之事（青 田村清次郎）				单独
49	質物奉公人請状之事（前 田村利八女房ちん）				单独
50	奉公人受状之事（前田村 吉助舎弟文吉）				单独
51	壺季奉公証文之事（きり まい証文案紙）		會田六郎兵衛		单独

## 09 家、家政、大名貸、儀礼、学芸

1	借用申金子之事（并下宝沢金主証文一紙（山形藩江才覚金））	（山形藩）日置清右衛門・立見場兵衛	平清水村大庄屋佐久間久左衛門	享保9年閏4月	单独
2	御合力申請候手形之事	（下宝沢村）百姓代八右衛門	六郎兵衛	元文2年12月	单独
3	添証文之事（才覚金仕遣申事二候二付）	口入現寺了暁		寛延2年3月	单独
4	記録手扣（棚倉小笠原氏時代苗字帯刀并才覚金・献上物）、他	六郎兵衛		宝暦3年～明和2年	綴・单独
5	覚（無銘刀代金請取証）	山形十日町近江屋幸助	會田六郎兵衛	宝暦8年12月	单独
6	遺言葬礼之事	會田六郎兵衛重治	會田庄九郎・同文治郎	宝暦10年	单独
7	（文治郎二家督相続二相極メ申候二付、兄弟仕訳讓状之事）	親會田六郎兵衛（重治）	文治郎	宝暦10年	单独
8	（包紙）高田長盛札、高田長盛大脇差				单独
9	蔵王烏井（ママ）当村江造立之覚、他		相手願人（三乗院、庄屋利兵衛）	明和6年	綴・单独3
10	借地証文之事（蔵王権現石鳥居二立替申二付）	三乗院	會田六郎右衛門	安永3年9月	单独
11	差出申一礼之事（庄屋利兵衛御百姓立代二付金請払方）	下宝沢村百姓代・組頭	六郎右衛門	安永6年12月	单独
12	預証文之事（おのふほまち金）	會田六郎右衛門	おのふ	享和元年	单独
13	差出申一礼之事（質物脇差請戻候二付）	専称寺地内正願寺	會田六郎右衛門	文化12年11月	单独

14	覚（畑地相添、金五郎別家）	金五郎	六郎右衛門	文政3年	单独
15	（會田六郎右衛門家系図）	見聞寺大忠書		文政12年2月	单独

### 〈小白川村威徳院田地一件〉

16	永代譲渡田畑之事	小笠原土丸内 奥田八郎左衛門	宝沢村六郎兵衛	寛延3年8月	单独
17	差出申一礼之事（詞堂米田地永譲二付相詫仕候）、他	善龍寺、浜村伊宗次、新関善八、會田七郎右衛門、新関金六	會田六郎右衛門	天保5年2月	单独2
18	（小白川村）威徳院米出作帳			午11月	綴
19	覚（御年貢米金請取二付）、他	小白川村出作人威徳院	六郎兵衛寛19通・庄九郎宛3通		单独22
20	覚（悴死去二付離別金）	高島新野惣左衛門母	會田六郎兵衛	嘉永2年12月	单独
21 (1)	乍恐以書付奉願上候（借財方取片付候様御救被下成度）、他	下宝沢村名主六郎右衛門	柏倉役所	（嘉永4年以降） 酉2月	单独2
21 (2)	御金拝借証文之事、他	下宝沢村名主六郎右衛門	柏倉役所	亥正月	单独2
22	（六郎右衛門家難洪之次等并対応方）、他			（嘉永・安政期）	单独3

### 〈棚倉藩江才覚金返金願一件〉

23	覚（才覚金請取手形）	佐藤彦太夫	六郎兵衛	辰8月	单独
24	乍恐以書付奉願上候（棚倉藩江才覚金返金願）、他	下宝沢村百姓六郎兵衛	小笠原壱岐守役所	安政6年	单独6



25	乍恐以書付奉歎願候(棚倉藩江才覺金返金願)	下宝沢村六郎兵衛	小笠原佐土守勝手方役所	安政6年8月	单独
26	覺(下宝沢村六郎兵衛才覺金)			未8月	单独
27	乍恐以書付奉願上候(名主六郎右衛門家類焼・死人相つぎ難渋二付キ)、他	下宝沢村名主六郎右衛門	柏倉役所	酉2月(文久元年)	单独2
28	丑五月十三日夕覺(丑五月十三日日記)			丑5月	綴
29	寺内之會田之系図(寺町分家會田七郎右衛門家系図)、他				单独2
30	(刀鑑別書)		西川源助	12月	单独
31	一札之事(重幸銘脇差代金髓二請取壳渡申候)	北肴町小六		申8月	单独
32	未ノ三月十四日湯治宿払覺(家内并親戚湯治宿払)			未3月	单独
33	(村方堅メ二不異見二付過怠)	役所	(無役)六郎右衛門	丑6月	单独

〈承応期六郎右衛門高辻、元禄期百姓立代一件〉

34	名寄(惣八分永代高辻)	庄屋瀬兵衛	惣八	承応3年9月	綴
35	名寄(六郎右衛門分永代高辻)	庄屋瀬兵衛	六郎右衛門	承応3年11月	綴
36	惣八家在持高之改覺	山口加太夫	下宝沢村庄屋喜左衛門	元禄12年4月	单独
37	寅御年貢金請取通(年貢未進田地請取)	庄兵衛・庄八	惣八	辰2月	单独
38	名寄(惣八秃跡庄兵衛百姓立代二付)	庄屋喜左衛門	庄八・庄兵衛	辰2月	綴
39	(六郎兵衛所持高・立附米・取米)			文化元年9月	单独

〈儀礼〉

40	(包紙) 追上御名乗 (命名状)、他	秋元撰津守医師長沢理玄宣明	會田六郎右衛門、會田勇次	明和5年7月	单独 2
41	目録 (祝儀)			2月	单独
42	御賀御土産之覚 (祝儀目録)		六郎右衛門、他	2月	单独
43	目録 (祝儀)		岩渕藤四郎、他		单独
44	目録 (結納目録)、他	藤田長左衛門	會田六郎兵衛	(明和元年以前) 12月	綴 2
45	目録 (返礼)	會田六郎兵衛	藤田長左衛門	12月	单独
46	覚 (僧・坊守江進上物)	會田六郎兵衛		8月	横帳
47	(仏事関係帳簿)			丑(明和6年)～卯(天明3年)	横帳
48	(結納目録)	渡部吉治	會田六郎右衛門	(明和元年以降) 4月	横帳
49	(御祝儀内訳書)	會田六郎右衛門	渡部吉治	正月	横帳
50	(進上物覚)	會田六郎右衛門・會田八右衛門・同小平治	丹野伝次郎・武田伝右衛門・佐藤又市郎・鈴木与兵衛	9月	单独
51	覚 (會田家親族江御祝儀目録)、他			10月	单独 2
52	目録 (御祝儀目録)	榎平太郎	會田六郎 (ママ)	申4月	横帳

## 10 諸証文・一札・覚・留書等

1	相返シ申新田之事	下宝沢村八兵衛	六郎右衛門	享保7年11月	单独
2	覚(拝借米預り申候)	下宝沢村六郎兵衛	浅羽縫右衛門	元文4年7月	单独
3	覚(拝借米預置申候)	下宝沢村六郎兵衛	平尾一郎太夫	元文4年11月	单独
4	覚(拝借米預り申候)	下宝沢村六郎兵衛	平尾市郎太夫	元文5年7月	单独
5	預申米之事(御年貢米不納)	釈迦堂村五人組頭三郎右衛門、他9名	下宝沢村六郎兵衛	延享5年2月	单独
6	覚(小間物代)、他	えちご屋善兵衛	西川源助	宝暦5年2月	单独2
7	立附之覚	妙見寺村市郎次	下宝沢村會田六郎兵衛	宝暦7年12月	单独
8	覚(扶持米請取申候)	會田六郎兵衛重治	岩波村庄屋庄右衛門	宝暦10年12月	单独
9	(包紙)南館田地指引書入、他			宝暦10年、他	单独5
10	相對証文之事(杉百本余相渡申候)	新山村杉預り主次郎右衛門	六郎右衛門	明和3年12月	单独
11	覚(蔵書目録)	(會田六郎右衛門)		明和7年6月	单独
12	預申米之事	柏倉中村五兵衛	山形寺町會田七郎右衛門、六郎右衛門	天明3年11月	单独
13	借用申御年貢米証文之事	下宝沢村五右衛門	六郎右衛門	天明4年2月	单独
14	御年貢米証文之事(御年貢米延引二相成)	下宝沢村借主七右衛門	当村六郎右衛門	天明4年2月	单独

15	居屋敷御年貢米之事	下宝沢村久五郎	六郎右衛門	天明4年11月	单独
16	御年貢之事（不納米新穀ヲ以上納仕度）	下条町作子作左衛門	宝沢村六郎右衛門	天明4年12月	单独
17	指上申一札之事（合力証文）	坊原九兵衛	六郎右衛門	天明5年3月	单独
18	指出申一札之事（路用金下シ置キ候事）	山形十日町池田屋庄治郎	會田六郎右衛門	天明5年4月	单独
19	卯御年貢一札之事（合力証文）	印役村支配人利兵衛	宝沢村六郎右衛門	天明6年6月	单独
20	御年貢米借用証文事	大ノ目村与四郎	下宝沢村六郎右衛門	天明7年3月	单独
21	指出申一札之事（居屋敷御年貢米相納メ可申候）	下宝沢村質地主久五郎	六郎右衛門	天明8年8月	单独
22	借用申米証文之事	下宝沢村甚四郎	六郎右衛門	寛政2年6月	单独
23	指出申一札之事（新田開発杉木請取二付）	杉木請取主源太郎	下宝沢村六郎右衛門	享和元年5月	单独
24	借用申金子証文之事	船町村阿部孫七	取次宝沢村會田六郎右衛門	文政7年12月	单独
25	指出申一札之事（質地地面流失御見分願御見捨被下度）	印役村吉六	宝沢村六郎右衛門	文政8年11月	单独
26	水車寸法、他			文政11年4月	横帳・单独
27	金錢出入口（貸付金・利足）、他			天保8年～弘化2年	单独4
28	覚（薪受取書）、他	専称寺納所	宝沢村會田六郎右衛門	弘化2年正月	单独3
29	古刀新刀取組大相撲	江戸尾関善兵衛永富著		安政6年（嘉永元開板）	单独

30	(暑中見舞并長州沖フランス軍船砲撃風説)	嶋屋與四郎	會田六郎右衛門	(文久3年カ) 6月	单独
31	旧記写 年代早見 家秘録	會田六郎右衛門		(明治8年)	横帳
32	聞取書(戊辰時戦況報告等)	嶋屋店		(慶応3年カ) 6月	单独
33	借用申米之事(御年貢米不納二付)	八森村庄屋彦左衛門	下宝沢村六郎兵衛	戊正月	单独
34	覚(受納金請取預り)	山形会所文治郎	宝沢村會田六郎兵衛	卯7月	单独
35	覚(藤沢祠堂金返金之利足二付)	光明寺中大橋彦兵衛	會田六郎兵衛	3月	单独
36	覚(延米拝借請取手形、他)	浅羽縫右衛門	宝沢村六郎兵衛	未12月	单独 2
37	覚(さひいろのよろい売渡代金請取)	山形十日町大沢弥兵衛	會田六郎兵衛	子4月	单独
38	預り申米之事(御年貢米預ヶ置申候)	関根組大庄屋鈴木刑左衛門	下宝沢村六郎兵衛	酉11月	单独
39	覚(御預ヶ米延代金上納仕候二付)	下宝沢村六郎兵衛	浅羽縫右衛門	未12月	单独
40	覚(御頼米代金請取二付)	下宝沢村庄屋喜四郎	当村六郎右衛門	午5月	单独
41	覚(扶持米受取申候)	六郎右衛門	中村五兵衛	申12月	单独
42	覚(米代金請取申候)	小立村役元	下宝沢村六郎右衛門	12月	单独
43	(六郎右衛門下男相改書上)		柏倉役所	申3月	单独
44	覚(六郎兵衛と米代金渡二付)	印役村利兵衛	下桜田村庄屋甚左衛門	申11月	单独
45	覚(漆板御世話頼入)	森口臨右衛門	文次郎	6月	单独

46	覚（米請取）	下桜田村名主 甚左衛門	下宝沢村六郎 兵衛	申11月	单独
47	覚（家老・用人名）				单独
48	印役村利兵衛殿質地貸	井筒屋 勘右衛門	宝沢會田	未閏2月	单独
49	恵龍坊頼母子訳	七郎右衛門	源吉	（5月）	单独
50	覚（頼母子関係）				单独

## II 會田家近代冊子・单独文書

## Ⅱ—1 會田家近代冊子文書

番号	表題	作成者・差出人	受取人	年代	形態・数
1	万差引覚帳（紅花生花・ 銀山・稲刈その他）	會田六郎		明治4年1月	冊子
2	竹外亭百絶	榎帟之助		明治4年	冊子
3	異乗同除法	真木彪		(明治5年) 壬申	横帳
4	相割場之術	真木彪		(明治5年) 壬申	横帳
5	甲之卷術誌	榎彪		(明治5年) 壬申	横帳
6	算法相割場	真木帟之介		明治5年	冊子
7	新門主御洋行ニテ御渡之 節 御書置之写	會田		明治5年9月	冊子
8	神武天皇即位紀元二千五 百三十三年 明治六年太 陽曆			明治6年	冊子
9	金銭貸改帳	會田六郎		明治6年2月	横帳
10	酒売帳	會田六郎兵工		明治6年2月	横帳
11	万差引覚帳	會田六郎兵衛		明治6年4月	横帳
12	木綿るい通	小倉屋店	會田六郎兵衛	明治6年10月	横帳
13	醬酒醸造記	會田殖録		明治6年11月	横帳
14	山形縣官員録	活版社		明治6年11月	横帳
15	釈尼妙国香奠帳 (俗名古久)			明治6年12月	横帳



16 (1)	金子借用証文	第一大区小五 区下宝沢村佐 藤佐吉、他19 名	山形寺町會田 七郎右衛門	明治7年12月	冊子
16 (2)	金子借用証文	第一大区小五 区下宝沢村石 沢長作、他11 名	會田六郎兵衛 取次	明治7年12月	冊子
17	田畑手扣	會田茂就		明治8年5月	横帳
18	酒之通	會田六郎兵衛	遠藤久吾	明治8年9月	横帳
19	亥極月酒代書出帳新貸	會田六郎兵衛		明治8年	横帳
20	(万差引覚帳)			明治9年10月	横帳
21	掌中聞見録 完 (縣行政区割、他)			明治9年10月	横帳
22	太もの通	山形六日町小 倉屋	會田	自明治10年1月 到同11年	横帳
23	貸地書入 地券調	會田六郎兵衛		明治10年4月	横帳
24	醬酒釀造日誌	會田厩之左		明治10年12月	横帳
25	萬緊要録	會田彪之助		明治10年12月	横帳
26	(萬書留帳)	會田六郎兵衛		明治10年	横帳
27 (1)	前半年分村役給并番割取 立帳	上宝沢村越石 會田惣八		明治11年8月	以下横帳 2綴
27 (2)	明治十一年民費取立帳	上村越石會田 惣八		明治11年12月	
28	酒之通	會田六郎兵衛	會田権吾衛門	明治11年10月	横帳
29	木割記扣帳			明治11年11月	横帳
30	寅極月書出帳	會田六郎兵衛		明治11年	横帳
31	肴之通	會田六郎兵衛	小白川魚店澤 吉	明治12年1月	横帳

32	買物通	會田六郎兵衛		明治12年 8月	横帳
33	积尼妙遵香奠帳（俗名フサ）外二見舞申請記			明治12年 8月	横帳
34	金出入帳	會田六郎兵衛		明治12年10月	横帳
35	米之通			明治12年12月	横帳
36	現金立附通	小倉榮治	會田六郎兵衛	明治13年 1月	横帳
37	巳極月書出帳	會田六郎兵衛		明治14年12月	横帳
38	清酒貸方帳	會田六郎兵衛		明治15年	横帳
39	积尼寿明香奠帳（會田六郎兵衛妻俗名字恵）			明治15年10月	横帳
40	青物通	會田	片町八百屋權藏	明治15年10月	横帳
41	樽貸出入更正簿			明治15年12月	横帳
42	米之通	會田六郎兵衛	小白川村山口弥平治	明治16年 1月	横帳
43	酒能通	會田六郎兵衛	金井三好	明治16年 2月	横帳
44 (1)	土藏新築萬控帳	會田六郎兵衛		明治16年 4月	以下横帳 2綴
44 (2)	土藏 長七間横三間普請木割帳			明治16年 3月	
45	病中諸日記（筆算記）	會田帙ノ介		明治16年 6月	横帳
46	病床雜誌	會田彪		明治16年 7月	横帳
47	未盆新貸書集帳	會田酒店		明治16年 8月	横帳
48	未盆新貸書出帳	會田六郎兵衛		明治16年 8月	横帳
49	积尼妙秀（（後欠）香奠帳）			明治16年10月	横帳
50	酒之通	會田六郎兵衛	滑川村會田重治郎	明治16年11月	横帳

51	酒之通	會田六郎兵衛	滑川村御若衆	明治16年11月	横帳
52	米之通	矢	采	明治16年12月	横帳
53	釈道味香奠簿（俗名會田六郎兵衛）（雄治・茂敏）			明治16年12月	横帳
54	金錢判取帳	會田六郎兵衛		明治17年1月	横帳
55	樽貸発収更正簿	會田六郎兵衛		明治17年8月	横帳
56	金錢出納帳	會田六郎兵衛		明治17年9月	横帳
57	申暮書集帳	會田六郎兵衛		明治17年 旧12月	横帳
58	申一ヶ年分新貸綴帳	會田六郎兵工		明治17年12月	横帳
59	山形縣管内地價金三千円以上公債證書五百円以上所有人名録	山形活版所蔵版		明治18年12月	冊子
60	自明治十八年至明治二十年田畑立附米帳	會田六郎兵衛		明治18年12月	冊子
61	酒之通	豊田庄吉		明治19年1月	横帳
62	釈賢徳香奠帳（俗名會田六郎（良助・茂就））			明治19年5月	横帳
63	田圃立附米徴収簿	會田六郎兵衛		明治21年	横帳
64	金錢発収簿	會田六郎兵衛		明治21年	横帳
65	公用私事年代録	會田六郎兵衛		明治21年9月	横帳
66	米之通	會田六郎兵衛	會田七郎右工門	明治21年12月	横帳
67	呉服太物通	山形七日町牧谷新兵衛（足利屋）	會田六郎兵衛	明治22年1月	横帳
68	萬青物通	八百屋権蔵	會田	明治22年1月	横帳

69	御通	山形七日町齋 野屋忠助	會田六郎兵衛	明治22年2月	横帳
70	諸品通	會田庄次郎	會田六郎兵衛	明治22年2月	横帳
71	山形縣下市町村長助役議 員人名録全	発行者兼編集 人和田鐵太郎		明治22年9月	冊子
72	御通	片町嶋屋川多 (山形七日町 字片町嶋屋商 店)	會田六郎兵衛	明治22年12月	横帳
73	釋尼 ((後欠)香奠帳)			明治23年2月	横帳
74	器具并光女衣類買入控帳			明治25年	横帳
75	御通	山形市地藏町 阿部角藏	會田六郎兵衛	明治25年 旧7月	横帳
76	金錢発収録	會田六郎兵衛		明治26年8月	横帳
77 (1)	近火二付 (後欠)	會田六郎兵衛		明治26年9月	以下横帳 3綴
77 (2)	火事見舞控	會田氏		嘉永4年4月	
77 (3)	土搗建前萬覚帳	會田氏		嘉永5年3月	
78	婚禮口傳	會田良太郎		明治26年9月	横帳
79	金錢手控	會田姓		明治27年2月	横帳
80 (1)	婚礼二付御祝儀申受帳	會田氏		明治27年4月	以下横帳 4綴
80 (2)	祝言萬新覚帳	會田		明治5年4月	
80 (3)	出産見舞受納帳(4名分)			明治28年～ 35年	
80 (4)	出産見舞受帳(6名分)			明治37年～ 大正6年	

81	積誓は香典帳（俗名會田六郎兵衛、幼名虎之助、養子）他			明治28年9月	横帳
82	御通		會田	明治31年7月	横帳
83	宿泊料日賀得	宮城縣青根温泉主丹野七兵衛	會田	明治31年9月	横帳
84	鱈の通	小白川澤吉	會田六郎兵衛	明治33年1月	横帳
85	田圃立附米徴収簿	會田六郎兵衛		明治33年1月	横帳
86	积尼智誓香典受納帳（俗名會田ハル、會田六郎兵衛長女）			明治33年12月	横帳
87	諸事緊要雜誌	會田六郎兵衛		明治35年1月	横帳
88	諸雇人并自用米麦日記	保管人鞠子熊次控		明治37年1月	横帳
89	公用私事代録	會田六郎兵衛		明治37年1月	横帳
90	諸事緊要日記覚	會田六郎兵衛		明治37年6月	横帳
91	水車米麦帳	會田六郎兵衛 家臣 開理者鞠子熊次		明治39年2月	横帳
92	諸事緊要日誌	會田六郎兵衛		明治39年12月	横帳
93	諸事緊要日誌帳	會田六郎兵衛		明治39年12月	横帳
94	(小作料受取覚日帳)			明治41年1月	横帳
95	諸物品支払日記			明治41年1月	冊子
96	飯米餅米并二大麦搗上日記帳	水車担任者下男善次		明治41年1月	横帳
97	积誓順香典申受帳（俗名亭二）			明治41年4月	横帳

98	春秋式回ノ分（桑葉集荷帳）	會田六郎兵衛	明治42年	横帳
99	春秋蚕用桑葉日記帳	會田六郎兵衛	明治43年	横帳
100	諸事緊要日記	會田六郎兵衛	明治43年1月	横帳
101	釈尼妙証香奠申受帳		明治45年3月	横帳
102	日記	一年乙組會田 やゑ	(大正元年7月)	冊子
103	国語述語筆記	二年乙組會田 やゑ	(大正2年)	冊子
104	(絵)、他	三乙會田	(大正3年)	単独5
105	松嶋旅行記	四年乙組會田 やえ	大正4年5月	冊子
106	休暇日記	四年乙組會田 やえ	(大正4年7月)	冊子
107	釋尼妙憶香典帳（俗名會田テル）		大正7年1月	横帳
108	田畑立附帳		大正9年11月	冊子
109	婚禮二付御祝儀申受帳	會田	大正10年10月	横帳
110	近火二付見舞申受帳	會田六郎兵衛	昭和2年2月	横帳
111	田畑立附米取立帳	會田	昭和9年1月	冊子
112	婚禮二付御祝儀申受帳	會田六郎兵衛	昭和15年5月	横帳
113	南方軍政要員二出征御躰申受帳（勇太郎）	會田	昭和18年3月	横帳
114	(會田)亭一北支出張御躰申受帳（大倉土木株式会社北京出張所在勤）	會田	昭和18年6月	横帳
115	婚礼二付御祝儀申受帳	會田六郎兵衛	昭和23年11月	横帳

116	釋信珠香典帳 (俗名會田良太郎)		昭和24年4月	横帳
117	金銭出入并貸方帳	會田六郎兵衛	昭和30年1月	横帳
118	耕地並類外地々券臨写記	會田六郎兵衛	明治10年7月	冊子
119	金銭貸方萬覚帳	會田六郎兵衛	明治15年9月	横帳
120	田畝山林并原野地券臨写記	會田六郎兵衛	明治29年～ 明治31年	冊子
121	田畑并二山林原野地券臨写記		明治31年～ 大正7年	冊子
122	萬懷中手扣	會田雄治 (茂敏)	年代不明 (明治初期カ)	横帳
123	休暇日記	會田はる	年代不明 (大正初期カ)	冊子
124	一覽表(夏休みの計画)	會田はる	年代不明 (大正初期カ)	冊子
125	休暇日記	會田はる	年代不明 (大正初期カ)	冊子
126	一覽表(夏休みの計画)	會田はる	年代不明 (大正初期カ)	冊子
127	米穀配給通帳	東澤村役場	第二配給区世帯主會田六郎兵衛	冊子
128	習字臨帖尋常科第九山形楊彩館蔵版	著者山形県土族山本清一郎、 発行者兼印刷人山形県土族片山庸作		冊子

〈緬羊飼育〉

- |     |  |                  |               |                 |             |
|-----|--|------------------|---------------|-----------------|-------------|
| 129 | 表彰状（緬羊成績優良ナルヲ以テ）   | 南村山郡農会<br>長長澤信次郎 | 東澤村東澤緬<br>羊組合 | 大正15年3月         | 単独          |
| 130 | 内地羊毛価格ノ件通牒・東澤緬羊組合同規約・山形縣南村山郡東澤村緬羊組合ノ沿革・昭和十五年度東澤緬羊組合同會計簿（記念碑分）・東澤村緬羊組合同員人名簿（昭和十七年）、他  |                  |               | 大正6年～<br>昭和17年  | 綴14・<br>単独2 |
| 131 | 緬羊Ⅰ 會田家資料<br>（農林省種羊場会葉書・緬羊山羊の病氣とその手当・羊毛家庭紡毛の手引・羊毛を手絲にするまで・緬羊の種付に就て・緬羊飼育の手引・本邦の緬羊と木曾の緬羊増殖施設・本会の緬羊増殖と毛質調査・家庭機織の葉・「サイロ」と「サイレーヂ」の造り方・飼料の自給に就て、他）                     |                  |               | 昭和6年～<br>昭和24年  | 冊子          |
| 132 | 緬羊Ⅱ 會田家資料<br>（緬羊飼育の葉・緬羊講座・羊毛家庭紡織法・栄養・コリデール種牡緬羊体型標準・山形県南村山郡畜産組合定・農業綜合研究所積雪地方支所 積雪地方農村工業指導所概要・緬羊の分娩と育成に就て・山形県南村山郡東沢村緬羊組合ノ沿革・山形県緬羊組合聯合会規約・第一回東北七県北海道連合緬羊共進会授賞者名簿、他） |                  |               | 大正15年～<br>昭和24年 | 冊子          |



## II—2 會田家近代单独文書 128点

番号	表題	作成者・差出人	受取人	年代	形態・数
01	<b>土地経営</b>				
1	(借地・小作証文綴)		會田六郎兵衛	明治・大正 昭和	綴
2	田畑反別手扣		會田茂就	明治3年11月	单独
3	御田地売渡証文之事	吉野宿村佐藤 久三郎	會田六郎兵衛	明治11年4月	单独
4	吉野宿久三郎分取入分地 租諸費明治十一年分調	阿部孫七	會田六郎兵衛	(明治) 12年5月	单独
5	田地売渡証券	山形旅籠町小 林七右衛門	船町村阿部孫 七 下宝沢村 會田六郎兵衛	明治12年7月	单独
6	田地売渡シ証券之事	元木村峯田莊 助	宝沢村會田六 郎兵衛	明治13年3月	单独
7	田地売渡証券之事	元木村峯田文 右衛門	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治13年3月	单独
8	返り証券預り証	會田六郎兵衛	峰田莊助	明治14年1月	单独
9	地所売渡証券	菊地兼治	會田六郎兵衛	明治14年3月	单独
10	委任状(登記申請事件ニ 関シ部理代人ヲ定め、權 限委任スル事)	會田六郎兵衛		明治16年10月	单独
11	家督相続ニ付地券御記入 被成下度願(下書き)	會田帛之助		(明治16年)	单独

12 (1)	地券証印税上納証	會田六郎兵衛	南村山郡長山 下政愛	明治17年 6 月	单独
12 (2)	(地券証印税領収証)、他	南村山郡長	會田六郎兵衛	明治13年～ 明治18年	单独 7
13	(會田帛之助家督相続シ 改名之為、共有地之地券 江名前記入ノ願)	阿部孫七・ 會田六郎兵衛	東村山郡長町 野重口	明治17年 7 月	单独
14	地所売渡証券	妙見寺村鈴木 繁次郎	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治17年10月	单独
15	永代地所買受証券綴		會田六郎兵衛	明治18年～ 明治36年	綴
16	山林永代売渡証券	下宝沢村會田 八兵衛	會田六郎兵衛	明治18年 2 月	綴
17	田用水引キ用之儀ニ付為 取換定約証、他	會田六郎兵衛	上宝沢村荒井 長七	明治18年 7 月	单独 2
18	共有地山永代売渡証券 (共有地山耆人分)	下宝沢村會田 与七	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治18年 8 月	綴
19	字経塚山共有地永代売渡 証券 (共有地山耆人分)	下宝沢村會田 与七	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治18年 8 月	綴
20	田地小作証券	下宝沢村小作 人山川梅治	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治19年 5 月	单独
21	地処売渡証券	积迦堂村會田 千ウ	宝沢村會田六 郎兵衛	明治19年12月	綴
22	地処売渡証券	积迦堂村石井 權藏	宝沢村會田六 郎兵衛	明治19年12月	綴
23	(間地ニ付立附米定約書)	积迦堂村石井 宗八	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治19年12月	单独
24 (1)	地所売渡証書 (登記申請 事件ニ関シ部理代人ヲ定 メ、権限委任スル事)	下宝沢村佐藤 權治	會田六郎兵衛	明治21年 6 月	单独
24 (2)	地所登記済証下付願	會田六郎兵衛、 會田又兵衛	山形登記所	明治21年 6 月	单独

25	差出申約定証券	下宝沢會田又兵衛、同村會田庄九郎	會田六郎兵衛	明治22年10月	单独
26	領収証(地所調査經費分)	會田又兵衛・會田与七	會田六郎兵衛	明治22年11月	单独
27	土地台帳謄本、他	山形県収税属酒井喜久磨		明治23年 2月・3月	单独 7
28	廃道官有地御払下ヶ願(五度坂)、他	會田六郎兵衛、隣地持主佐藤喜内・會田甚四郎、区长佐藤喜蔵	山形県知事長谷部辰連	明治25年 5月	綴 2
29	(山林并雜木払下領収書)、他	山形本金庫	會田六郎兵衛	明治29年12月	单独 2
30	記(地所調査經費分領収書)	下宝沢山川小七	會田六郎兵衛	明治26年12月	单独
31	(官有地払下許可証及び地租徴収指令)、他	山形県知事木下周一	會田六郎兵衛	明治27年 8月・11月 明治29年12月	单独・綴
32	死跡相続登記済ノ証下附願、他	會田六郎兵衛	山形区裁判所 山辺出張所	明治29年 4月	綴
33	土地家督相続二付登記申請 地所売渡証券			明治30年 4月 同34年12月	綴
34	証(登記料等請求書)	糸	糸	明治30年 4月	单独
35	訴訟代理人御届(立附米未納貸付金請求事件二付)、他	會田六郎兵衛	山形区裁判所 監督判事	明治32年 1月	单独 2
36	地所売渡証書	下宝沢井上光永	會田六郎兵衛	明治32年12月	单独
37	(国有山林払下願ノ件聞届候二付通知)	林野整理局宮城支局长松本収	會田六郎兵衛	明治33年 7月	单独
38	(登記簿(含讓受証文))、他			明治35年～ 明治40年	綴 3

39	土地売渡約定証	下宝沢會田長十郎	會田六郎兵衛	明治37年2月	单独
40	差出証(山林売渡し証文)	上宝沢山川新次郎	會田六郎兵衛	明治39年5月	綴
41	(地種別地租并地価金計)			明治期	綴
42	(會田六郎兵衛地種別地租并地価金計)			明治期	綴
43	農地証券、他	大蔵省		昭和22年発行	单独11
44	農地解放の時の調査資料	勇太郎		昭和23年～24年	綴

## 02 金融

1	質入仕流木証文之事	小平治	当村六郎兵衛	明治3年9月	单独
2	借用申金子書入証書	当村五右衛門	下宝沢佐藤甚太郎	明治10年旧2月	单独
3	借用申証文之事	下宝沢村石澤藤次郎	會田六郎兵衛	明治11年4月	单独
4	預り金証券	會田六郎兵衛	同村鞠子富治	明治14年8月	单独
5	金子借用証券	下宝沢村會田久八	會田六郎兵衛	明治17年3月	单独
6	預り金子証券	下宝沢村會田久八	會田六郎兵衛	明治17年3月	单独
7	金子預り証券	滑川村會田清佐衛門	會田六郎兵衛	明治17年4月	单独
8	借用金子証券	下宝沢村山川小七・佐藤権治・會田与七	村田久兵衛・鞠子藤次 他28名	明治17年 旧8月	单独
9	生木書入金子借用証券	下宝沢村鞠子伴蔵	會田六郎兵衛	明治17年10月	单独

10	月賦借用金証文之事	原篤三	會田六郎兵衛	明治17年12月	单独
11	金子借用証券	下宝沢村横山 勇助	會田六郎兵衛	明治18年1月	单独
12	米借用申証券	下宝沢村神室 藤吾	會田六郎右衛 門	明治18年 旧8月	单独
13	生糸書入借用金証券	上宝沢村山川 長次郎	會田六郎兵衛	明治18年8月	单独
14	生糸書入借用金証券	上宝沢村山川 長次郎	會田六郎兵衛	明治18年8月	单独
15	生糸書入金子借用証	上宝沢村山川 長次郎	會田六郎兵衛	明治18年8月	单独
16	金員預り証券	上宝沢村齋藤 清九郎、下宝 沢村佐藤權太 郎	會田六郎兵衛	明治19年2月	单独
17	延期添証券（借入金返金 期限延期二付）	下宝沢村佐藤 權治、上宝沢 村齊藤清九郎	會田六郎兵衛	明治21年5月	单独
18	預り証券	上宝沢村山川 六之助	會田六郎兵衛	明治19年 旧3月	单独
19	借用証券 （金員抵当ヲ以借用）	山形香澄町士 族松木虎雄	會田六郎兵衛	明治19年7月	单独
20	米借用証券	下宝沢村會田 八兵衛	會田六郎兵衛	明治19年9月	单独
21	金員借用証券	滑川村會田重 治郎	會田六郎兵衛	明治20年2月	单独
22	差出申証券ノ事（実父死 亡ニ付、抵当地ノ地券状 書換願出度）	滑川村三澤市 太郎	會田六郎兵衛	明治20年11月	单独
23	差入申約定証券（所有ノ 不動産売渡ニ関シテ）	山形横町柿添 定吉	會田六郎兵衛	明治20年12月	单独

24	生糸抵当金子借用証券	下宝沢村鞠子 伴蔵	會田六郎兵衛	明治21年7月	单独
25	延期添証券（借入金返済 期限延期二付）	釈迦堂村會田 久三郎	會田六郎兵衛	明治21年 旧12月	单独
26	金員借用証券	上宝沢村齊藤 竹松	會田六郎兵衛	明治22年6月	綴
27	金子借用証証（ママ）	堀田村大字高 湯齋藤孫七	會田六郎兵衛	明治22年6月	单独
28	金員借用証券	下宝沢會田又 兵衛	會田六郎兵衛	明治22年11月	单独
29	金子借用証券	上宝沢村山川 六之助	會田六郎兵衛	明治23年2月	单独
30	金子借用証券之事	上宝沢佐藤安 右衛門	會田六郎兵衛	明治23年12月	单独
31	米借用証券	滝山村大字元 木峰田庄助	會田六郎兵衛	明治24年1月	单独
32	年賦金借用証文	釈迦堂井上又 治	會田六郎兵衛	明治24年7月	单独
33	金員預り証券	上宝沢齋藤伊 三郎	會田六郎兵衛	明治25年 旧3月	单独
34	金借用之証	高橋テイ	會田六郎兵衛	明治27年2月	单独
35	金員預り証券	釈迦堂村石井 權蔵	會田六郎兵衛	明治27年10月	单独
36	借用証、（添え状）	南村山郡上山 町菅我部尚紀	會田六郎兵衛	明治27年12月	单独 2
37	地所抵当金円借用証券	下宝沢山川小 七	會田六郎兵衛	明治28年 旧2月	单独
38	地所書入金員借用証	下宝沢鞠子權 次郎	會田六郎兵衛	明治28年3月	单独
39	金員借用証券	上宝沢石澤作 右衛門	會田六郎兵衛	明治28年6月	单独

40	金員借用証	妙見寺村三浦留吉	會田六郎兵衛	明治30年1月	单独
41	借用仕金子證文之事	下宝沢村會田甚四郎	會田六郎兵衛	明治8年11月	单独
42	御請書(高橋文四郎妻ハキ、身代限処分相成候条、所有之財産取調二付)、他	上宝沢村會田權七	南村山郡長村上楯朝	明治12年12月	单独 2

〈谷地村槇家貸借一件〉

43	金子借用証券	西村山郡新町村槇平太郎	會田六郎兵衛	明治19年2月	单独
44	金子借用証券	西村山郡谷地村槇平太郎	會田六郎兵衛	明治22年1月	单独
45	金子借用証券	西村山郡谷地村槇正之助	會田六郎兵衛	明治27年2月	单独
46	年延証券	西村山郡谷地村槇正之助	會田六郎兵衛	明治27年3月	单独
47	記(金受取証・金員預り証)	佐藤喜藏・遠藤喜藏・會田六郎兵衛・設柴秀道・齋藤長藏	會田六郎兵衛 齋藤長藏	明治34年旧7月～明治38年正月	綴
48	金員請取証(利子金受取証外)	寺崎長吉・齋藤長藏・黒木長兵衛・佐藤喜藏・遠藤善藏	會田六郎兵衛	明治39年旧2月～同40年旧12月	单独
49	金員借用証	東京都並木敬三郎(虎之助二男)	會田六郎兵衛	明治42年12月	单独
50	金子借用証	東京都並木敬三郎		大正5年12月	单独

51	金員借用証書	山形市七日町 寺内會田おつ に	岡崎圓藏	大正11年12月	单独
52	記（昭和四年度分利息領 収書）	上宝沢齋藤常 太郎	會田六郎兵衛	昭和5年3月	单独

### 03 酒 造

1	（酒造御免許之御鑑札被 成下置度）乍恐以書付奉 願上候	下宝沢村元六 郎右衛門事名 主會田六郎	山形県役所	（明治4年） 未10月	綴
2	酒造米願下願書（并聞届 候事）	下宝沢村名主 兼酒造會田六 郎	山形県役所	（明治4年） 辛未11月	綴
3	記（酒造免許税領収証）	山形県勸業掛	下宝沢村六郎 衛門	（明治5年） 壬申5月	单独
4	証（酉酒造免許税領収証）	租税課	會田六郎	明治6年9月	单独
5	証（申年分酒釀造税領収 証）	租税課	佐藤甚太郎	明治6年11月	单独
6	（〈書翰〉酒造税上納方御 取斗可被成候等）	妙見寺村鈴木 刑左衛門	下宝沢村會田 六郎	明治7年3月	綴
7	証（釀造税等領収証）、 他	山形県	第一大区五小 区下宝沢村會 田六郎兵衛	明治9年	单独 3
8	營業鑑札御検査願（清酒 釀造）	山形県下第一 大区四小区下 宝沢村十二番 地清酒釀造人 會田六郎兵衛、 他	山形県令三嶋 通庸	明治10年11月	单独
9	酒造御免許鑑札御書換願	會田帙之助改 名酒造營業人 會田六郎兵衛、 他	南村山郡長山 下政愛	明治17年1月	单独



## 04 家

1 (1)	乳母奉公証文之事 (娘勢江)	第一大区四小 区小白川村川 口甚五郎	下宝沢村會田 六郎兵衛	明治10年4月	单独
1 (2)	乳母奉公請状之証 (娘勢江)	川口文五郎・ 同勢江	會田六郎兵衛	明治17年10月	单独・綴
2	(銃器売買関係書類)	山形警察署	會田六郎兵衛	明治18年11月	单独 2
3	銃器買取願免許手形、他	東京銀座大倉 組鉄砲店		明治18年 11月～同12月	单独 3・ 綴
4	傭人請状下宝沢村會田喜 次郎弟會田喜太郎	會田喜太郎	會田六郎兵衛	明治27年 旧11月	单独
5	改名之儀二付願、他	會田良太郎	南村山郡長岩 田孫四郎	明治29年2月	单独 2
6	所得金高届、他	會田六郎兵衛	南村山郡長	明治31年～ 35年	单独 2・ 綴 7
7	証 (学費トシテ借用)	山川友治	會田六郎兵衛	明治32年3月	单独
8	(親族会召集申許可決定 及び親族会決定書等)			明治36年3月	綴
9	(家訓)	會田家当主		明治45年6月	单独
10	表彰状 (郡治上效績顯著 ナルヲ以テ)	南村山郡長菊 地角馬	南村山郡會議 員會田六郎兵 衛	大正12年3月	单独
11	遣入 (古文書目録) 諸 道具				綴
12	(香典立替返却ほか近況)	榎 正之助	會田六郎兵衛	6月	单独

## 05 その他

1	記（旱損違作二付手当引方并沼普請人足江手当米）、他	阿部孫七	宝沢會田六郎兵衛	旧12月19日	単独 3
2	種痘入用取立帳			明治4年7月	横帳
3	官版改正府県表 全	御用書物師北 畠茂兵衛・山 中市兵衛発兌		明治6年10月 15日改	単独
4	山形県一覽概表			明治7年1月 1日調	単独
5	記（立附米取調之事）	阿部孫七	會田六郎兵衛	明治17年1月	単独
6	請取証券(杉内代金請取)	上宝沢佐藤永 助	會田六郎兵衛	明治20年旧4月	単独
7	桑葉売渡之証、他	当村井上光永	會田六郎兵衛	明治24年旧10 月・明治25年 10月	単独 2
8	(笹谷峠改修運動一件私信下書き)	會田六郎兵衛	太田莊十郎・ 尾形早平・丹 野七郎・野間 志	2月	単独
9	受取証（妙見寺字岩下畑辺崩落修膳人夫料細木代共）	妙見寺佐藤虎 吉	會田六郎兵衛	明治36年5月	単独
10	桑葉売渡約定証	上宝沢売人佐 藤甚藏、他2 名	下宝沢會田又 治・會田六郎 兵衛	明治36年7月	単独
11	請負証（田開墾請負仕候二付）	釈迦堂井上久 七・會田伊八・ 妙見寺佐藤万 吉	會田六郎兵衛	明治36年 旧8月	綴

---

古文書史料目録 第38号

會田家寄託會田家文書(山形市下宝沢)

2017(平成29)年3月31日発行

編集兼  
発行人 山形大学附属博物館

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

TEL 023(628)4930/FAX 023(628)4668

<http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/>

---